

恵庭市

平成 26 年度

市民意識調査結果報告書（概要版）

平成27年 3月



恵庭市

目次

1. 調査の実施概要	1
(1) 市民意識調査の対象	1
(2) 配布・回収の方法	1
(3) 調査の期間	1
(4) 回収状況	1
(5) アンケートの内容	1
(6) アンケートの配布範囲（居住区域の区分け）	11
2. 調査結果の分析	12
2.1 回答者の属性について	12
(1) 性別	12
(2) 年齢	12
(3) 職業	13
(4) 通勤先・通学先	14
(5) 家族構成	15
(6) 居住地域	15
(7) 居住年数	16
(8) 恵庭市に住む前の居住地	17
(9) 現在の住まい	17
2.2 まちの印象について	18
問1. 「恵庭市」は住みやすいまちですか。	18
問2. 「恵庭市」に住み続けたいですか。	19
問3. 住み続けたい理由	20
問4. 引っ越したい理由	22
2.3 防災、防犯、福祉、保健、医療について	24
問5. 避難場所をご存知ですか。	24
問6. 恵庭市で救急講習会を行っていることをご存知ですか。	25
問7. 消火器やAEDの使用方法をご存知ですか。	25
問8. 障がいのある方が日常生活の困りごとを感じていると思いますか。	26
問9. 恵庭市と住民が一体となり協力したまちぐるみの福祉ができていると思いますか。	26
問10. 高齢者や障がい者にとって住みよいまちづくりができていると思いますか。	27
問11. 食育についてご存知ですか。	27
問12. 認知症についてご存知ですか。	28
2.4 子ども、教育、文化、スポーツについて	29
問13. 地域での子育て支援など子どもの育成の取り組みが行われていると思いますか。	29
問14. 恵庭市の子育て環境が整っていると思いますか。	29
問15. 子育て世代にとって子育てに関する各種情報が入手しやすいと思いますか。	30
問16. 市民のふるさと意識が高いまちだと思いますか。	30
問17. この一年でスポーツを定期的に行いましたか。	31
問18. 今いきがいを感じていますか？	31
問19. どのようなことでいきがいを感じますか。	32
2.5 産業、農業、経済、観光について	33
問20. 障がいのある方や高齢者を含めて様々な立場の人の就労の場があるまちだと思いますか。	33
問21. 市内に魅力的なお店があると思いますか。	33
問22. 恵庭市外の人に恵庭市の魅力を伝えることができると思いますか。	34
問23. 農畜産物を購入するときに恵庭産であることを意識していますか。	34
2.6 都市基盤、生活環境、自然環境について	35

問24. 恵庭市雪対策基本計画を知っていますか。.....	35
問25. 水道水の安定供給が行われていると思いますか。.....	35
問26. 大雨時の浸水対策が行われていると思いますか。.....	36
問27. 最寄りの駅周辺に賑わいがあると思いますか。.....	36
問28. 日常生活の中で、ごみマナー向上・リサイクル推進を意識されていますか。.....	37
問29. 日常生活の中で、節電を意識されていますか。.....	37
2.7 人材育成、行政サービス、協働、市民自治について.....	38
問30. 行政情報のわかりやすさ.....	38
問31. 恵庭市が透明性の高い行政運営を実施していると感じますか。.....	39
問32. 恵庭市に対して市民の声を政策の決定や予算に反映させる仕組みがあることをご存知ですか。	39
問33. 恵庭市まちづくり基本条例があることをご存知ですか。.....	40
問34. 今までどのような活動に参加・協力したことがありますか。.....	41
問35. 和木町、ティマル市と姉妹都市提携を結んでいることをご存知ですか。.....	43
問36. 男女共同参画社会への取り組みをご存知ですか。.....	44
問37. 市政全般の自由意見について.....	45

1. 調査の実施概要

(1) 市民意識調査の対象

平成26年11月20日現在、恵庭市に在住する16歳以上の市民を対象に、2,000人を無作為に抽出し、調査を実施した。

(2) 配布・回収の方法

郵送による配布・回収。

(3) 調査の期間

平成26年12月5日（金）～12月26日（金）

(4) 回収状況

- ・平成27年3月6日（金）現在、887票（回収率44.5%）
- ・郵送による配布・回収方法であったが、回収率44.5%の回答が寄せられおり、市民の当該アンケート調査に寄せる関心が高かったことが伺われる。

（過年度調査の回収率：平成21年度＝47.0%、平成24年度＝50.3%、平成25年度＝47.0%）

※ 一般的に、郵送による配布・回収によるアンケート調査の回収率は30%程度の場合が多い。

(5) アンケートの内容

- ・配布したアンケートは次ページ以降に示すとおりである。

問2で「すぐにでも市外へ引っ越したい」「どちらかといえば市外へ引っ越したい」とご回答いただいた方にお聞きます。あなたが引っ越したいと思う理由は何ですか。次の中からあてはまるものを3つ選んでください。

- ① 地域に愛着を感じないから
- ② 買い物が不便であるから
- ③ 大都市や空港が遠いから
- ④ 市内公共交通の便が良くないから
- ⑤ 自然環境が良くないから
- ⑥ 消防、防災、防犯体制に不安を感じるから
- ⑦ 通勤・通学先が遠いから
- ⑧ スポーツ施設や文化施設などの公共施設が整ってないから
- ⑨ 保健・医療・福祉サービスが整ってないから
- ⑩ 娯楽・スポーツ・学習など余暇を楽しむ機会に恵まれていないから
- ⑪ 教育環境が整っていないから
- ⑫ 子育てをしやすい環境が整っていないから
- ⑬ 地域の近所づきあいなど人間関係がわずらわしいから
- ⑭ その他（ ）

● 恵庭市での暮らしについておたずねします

■ 防災、防犯、福祉、保健、医療について ■



問5 あなたは、災害時における、お近くの避難場所をご存知ですか。次の中から選んでください。(一つまで)

- ① 場所、行きかたともに知っている
- ② 場所は知っている
- ③ 避難場所の指定は知っているが、どこかわからない
- ④ まったくわからない

問6 あなたは、恵庭市で救急講習会を行っていることをご存知ですか。次の中から選んでください。(一つまで)

- ① 行ったことがある
- ② 行ったことはないが知っている
- ③ 知らないが行ってみたい
- ④ 知らないし、興味もない

⇒次のページへお進みください

問7 あなたは、消火器やAEDの使用方法をご存知ですか。

- ① 消火器・AEDともに知っている
- ② 消火器のみ知っている
- ③ AEDのみ知っている
- ④ どちらも知らない

※AEDとは・・・、「突然心臓が止まって倒れてしまった人」の心臓のリズムを、心臓に電気ショックを与えることにより再び正しいリズムに戻し、蘇生するための治療機器

		思う	時々思う	あまり わない 思	思わ ない
(回答例) 問●●	以下の設問は右のとおりあてはまるところに○をしてください。	①	2	3	4
問8	あなたは、障がいのある方が日常生活の困りごとを感じていると思いますか。	1	2	3	4
問9	あなたは、恵庭市と住民が一体となり協力したまちぐるみの福祉ができていますか。	1	2	3	4
問10	あなたは、高齢者や障がい者にとって住みよいまちづくりができていますか。	1	2	3	4

問11 あなたは、食育についてご存知ですか。
次の中から選んでください。(一つまで)

- ① 取り組みがあること、その内容ともに知っている
- ② 取り組みがあることは知っているが、その内容までは知らない
- ③ 取り組みがあることを知らない

※食育とは・・・様々な経験を通じて「食」に関する知識と選択する力を習得し、健全な食生活を実践することができる人間を育てることです。

問12 あなたは、認知症についてご存知ですか。
次の中から選んでください。(一つまで)

- ① 病気、その症状ともに知っている
- ② 病気は知っているが、その症状までは知らない
- ③ 病気を知らない

⇒次のページへお進みください

■子ども、教育、文化、スポーツについて■

		思 う	時 々 思 う	あ ま り 思 わ な い	思 わ な い
問13	あなたは、地域での子育て支援のためのコミュニケーション力育成など子どもの育成の取り組みが行われていると思いますか。	1	2	3	4
問14	あなたは、恵庭市の子育て環境（施設、事業、支援）が整っていると思いますか。	1	2	3	4
問15	あなたは、子育て世代にとって子育てに関する各種情報が入手しやすいと思いますか。	1	2	3	4
問16	あなたは、市民のふるさと意識が高いまちだと思いますか。	1	2	3	4

問17 あなたは、この一年でスポーツを定期的に行いましたか。
次の中から選んでください。（一つまで）

- ① 定期的に行いました
- ② 定期的ではないが行いました
- ③ 実施していない



問18 あなたは、今いきがいを感じていますか？
次の中から選んでください。（一つまで）

- ① はい ⇒問19へお進みください
- ② いいえ ⇒問20へお進みください

問19 問18で「はい」と答えた方へお聞きします。どのようなことでいきがいを感
じますか。次の中から選んでください。（☑はいくつでも可）

- ① 趣味・娯楽・教養
- ② レクリエーション・スポーツ
- ③ 家族との団らん
- ④ 仕事や学業
- ⑤ ボランティアや地域活動
- ⑥ その他（)

⇒次のページへお進みください

■産業、農業、経済、観光について■

		思う	時々思う	あまり わない 思	思わ ない
問20	あなたは、障がいのある方や高齢者を含めて様々な立場の人の就労の場があるまちだと思いますか。	1	2	3	4
問21	あなたは、市内に魅力的なお店があると思いますか。	1	2	3	4
問22	あなたは、恵庭市外の人に恵庭市の魅力を伝えることができると思いますか。	1	2	3	4

問23 あなたは、農畜産物を購入するときに恵庭産であることを意識していますか。
次の中から選んでください。（一つまで）

- ① いつも意識している
- ② 時々意識している
- ③ 意識したことがない



■都市基盤、生活環境、自然環境について■

問24 あなたは、恵庭市雪対策基本計画を知っていますか。
次の中から選んでください。（一つまで）

- ① 計画、その内容ともに知っている
- ② 計画があることは知っているが、その内容までは知らない
- ③ 計画があることを知らない

※恵庭市雪対策基本計画・・・恵庭市における今後の雪対策の方向性を示した計画
<http://www.city.eniwa.hokkaido.jp/www/contents/1388986398040/files/yuki->

		思う	時々思う	あまり わない 思	思わ ない
問25	あなたは、水道水の安定供給が行われていると思いますか。	1	2	3	4
問26	あなたは、大雨時の浸水対策が行われていると思いますか。	1	2	3	4
問27	あなたは、最寄りの駅周辺に賑わいがあると思いますか。	1	2	3	4

⇒次のページへお進みください

		大変意識している	ある程度意識している	あまり意識していない	まったく意識していない
問28	あなたは、日常生活の中で、ごみマナー向上・リサイクル推進を意識されていますか。	1	2	3	4
問29	あなたは、日常生活の中で、節電を意識されていますか。	1	2	3	4

■人材育成、行政サービス、協働、市民自治について■

問30 あなたが得ている市役所からの情報はわかりやすいですか。下記の1～7の各項目について、最も近いもの一つずつ選んで右の欄に○をつけてください。

市役所から発信している情報の種類	わかりやすさ				情報発信していることを知らない、利用していない
	大変わかりやすい	わかりやすい	わかりにくい	非常にわかりにくい	
1 市広報誌					
2 市ホームページ					
3 市各担当・施設窓口					
4 市各種計画書等の冊子やリーフレットなど					
5 新聞など					
6 地域FM放送（FM e-niwa）					
7 メール配信サービス					

問31 あなたは、恵庭市が透明性の高い行政運営を実施していると感じますか。次の中から選んでください。（一つまで）

- ① 大変感じる
- ② ある程度感じる
- ③ あまり感じない
- ④ まったく感じない

問32 あなたは、恵庭市に対して市民の声を政策の決定や予算に反映させる仕組みがあることをご存知ですか。次の中から選んでください。（一つまで）

- ① 仕組みがあること、その内容とも知っている
- ② 仕組みがあることは知っているが、その内容までは知らない
- ③ 仕組みがあることを知らない

※仕組みの例
 ・審議会への参加
 ・パブリックコメント
 ・市長への手紙など

⇒次のページへお進みください

問37 市政全般についてお気づきの点がありましたら、どのようなことでも構いません。
ご自由にお書きください。

⇒次のページへお進みください

● 最後あなたご自身のことについてお伺いいたします

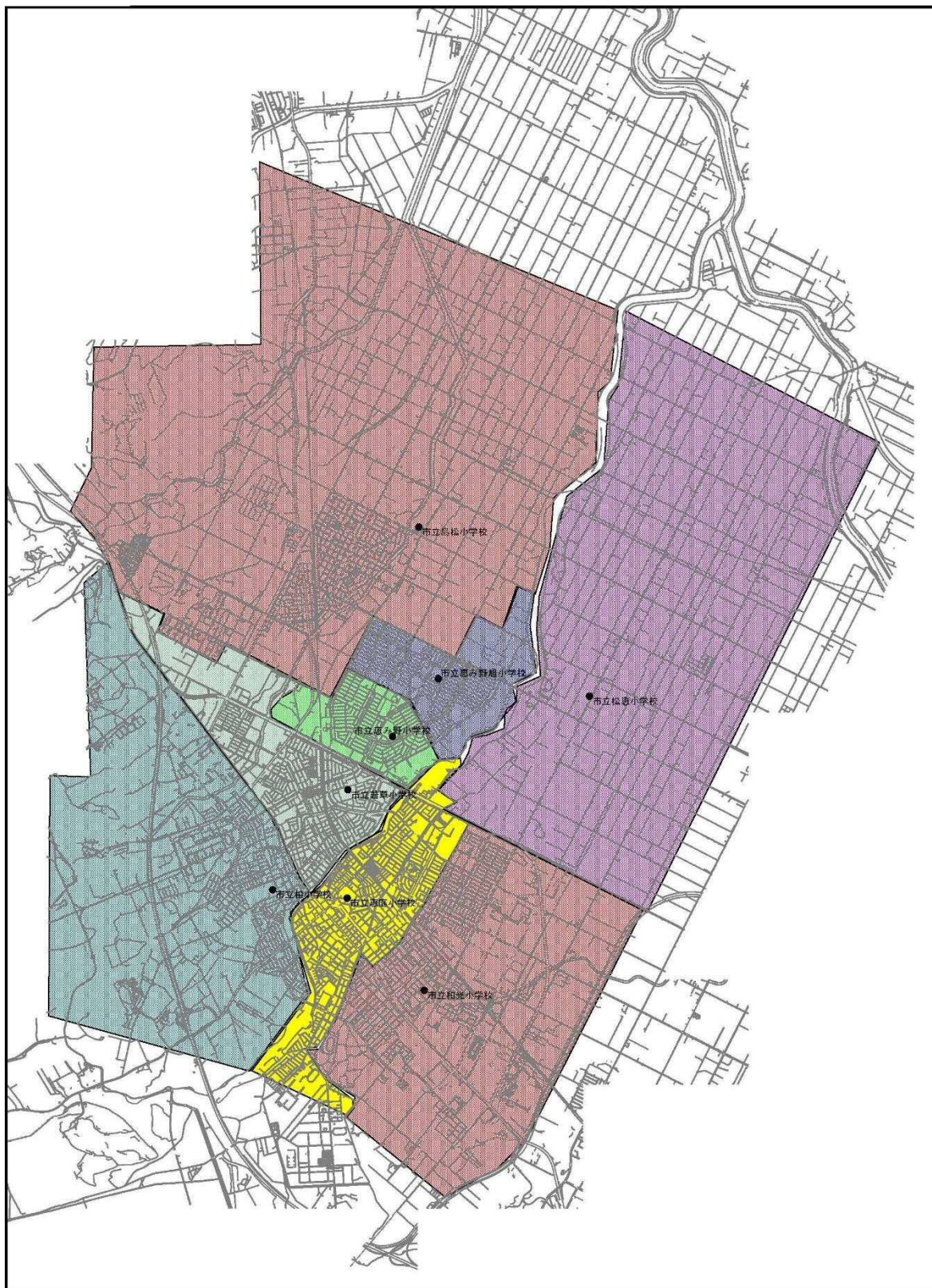
- (1) あなたの性別は ① 男 ② 女
- (2) あなたの年齢は
 ① 10歳代 ② 20歳代 ③ 30歳代 ④ 40歳代
 ⑤ 50歳代 ⑥ 60歳代 ⑦ 70歳代以上
- (3) あなたの職業は
 ① 農林漁業 ② 自営業 ③ 会社員
 ④ 公務員・団体職員 ⑤ パート・アルバイト ⑥ 専業主婦・主夫
 ⑦ 学生・専門学校生 ⑧ 無職 ⑨ その他
- (4) 通勤・通学している方におたずねします。あなたの通勤・通学先はどこですか。
 ① 恵庭市内 ② 北広島市 ③ 千歳市
 ④ 札幌市 ⑤ その他（ ）
- (5) あなたの家族構成は
 ① 単身世帯 ② 一世帯世帯（夫婦だけ）
 ③ 二世帯世帯（親と子） ④ 三世帯世帯（親と子と孫）
 ⑤ その他（①～④のいずれにもあてはまらない世帯）
- (6) あなたのお住まいの地域は
 ① 恵庭小学校区（白樺町、末広町、栄恵町、泉町、桜町、京町、漁町、福住町、
 緑町、相生町、住吉町、新町、本町、黄金北、黄金中央、上山口）
 ② 和光小学校区（戸磯、恵南、和光町、駒場町、黄金南、相生町、住吉町、上山口）
 ③ 柏小学校区（大町、文京町、牧場、美咲野、幸町、柏木町、北柏木町3丁目、盤尻、島松沢）
 ④ 若草小学校区（有明町、中島町、恵央町、柏陽町、北柏木町1・2・4・5丁目）
 ⑤ 恵み野小・恵み野旭小学校区（恵み野西、恵み野南、恵み野東、恵み野北、恵み野里美）
 ⑥ 島松小学校区（島松寿町、島松仲町、島松東町、島松本町、島松旭町、西島松、南島松、
 中島松、下島松、穂栄、北島、林田）
 ⑦ 松恵小学校区（漁太、林田、春日、中央、上山口、中島松）
- (7) あなたは恵庭市に住んで通算何年になりますか
 ① 5年未満 ② 5年以上～10年未満
 ③ 10年以上～20年未満 ④ 20年以上～30年未満 ⑤ 30年以上
- (8) 恵庭市に住む前はどこにお住まいでしたか
 ① ずっと恵庭市に居住している ② 道内（札幌圏）
 ③ 道内（札幌圏以外） ④ 道外
- (9) あなたの現在のお住まいは
 ① 持ち家（分譲マンション含む） ② 民間の借家・アパート・賃貸マンション等
 ③ 社宅・官舎 ④ 公営住宅 ⑤ その他

ご協力ありがとうございました。記入後は返信用封筒にこの調査票を入れて
 切手を貼らずに12月26日（金）までにご返送ください。



(6) アンケートの配布範囲（居住区域の区分け）

・アンケートは、下図に示す小学校区に配布している。

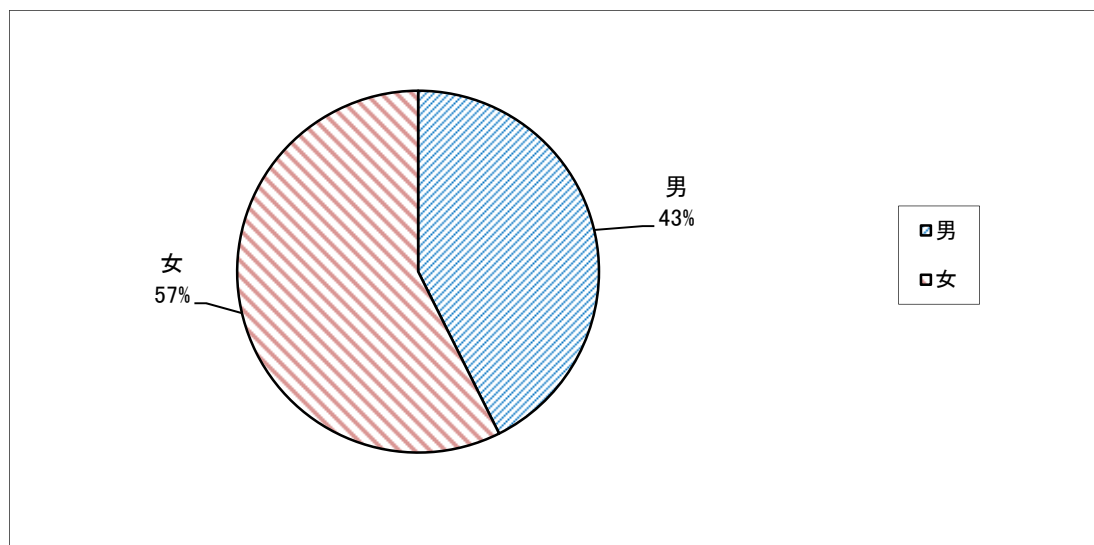


2. 調査結果の分析

2.1 回答者の属性について

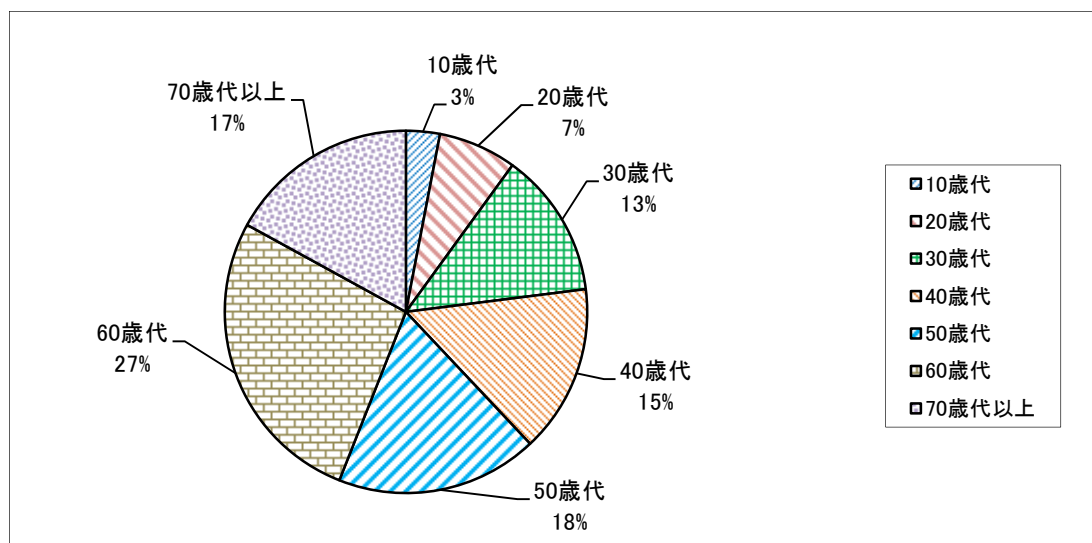
(1) 性別

- ・回答者の性別は「男性」43%、「女性」57%と若干女性の回答者が多い。
- ・年代別には、10歳代は「男性」の回答者が54%と男性が多いが、10歳代以外では「女性」の回答が多い。



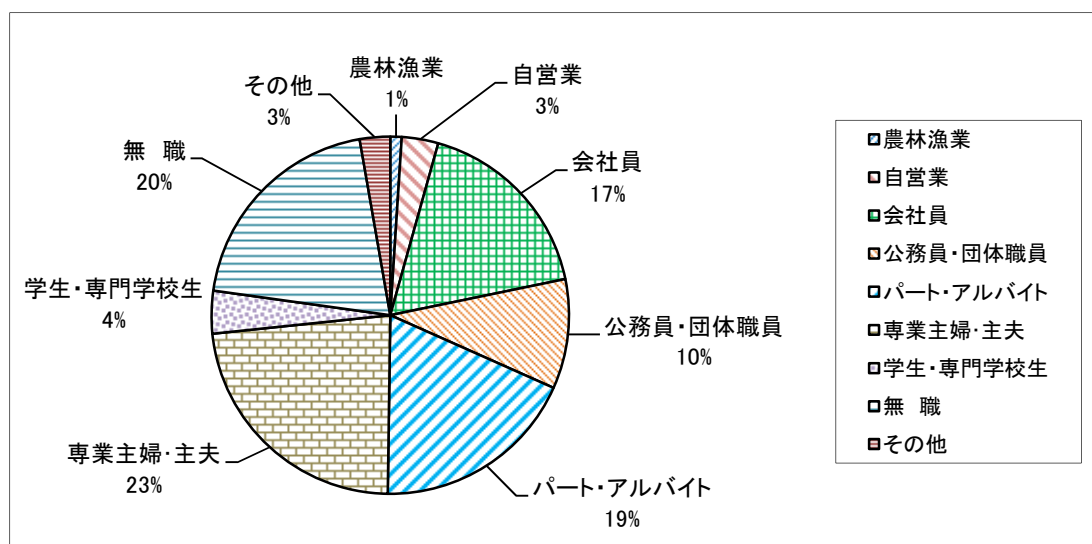
(2) 年齢

- ・「60歳代」が27%と最も多く、50歳以上の回答が62%を占めている。
- ・地区別には、「島松小学校区」、「恵み野小・恵み野旭小学校区」で、50歳以上の回答が70%と最も多くなっている。
- ・以前の居住地別には、60歳未満で、恵庭市以外に居住していた経験のある回答者は50~60%程度であるのに対し、ずっと恵庭に住んでいる回答者は67%であった。



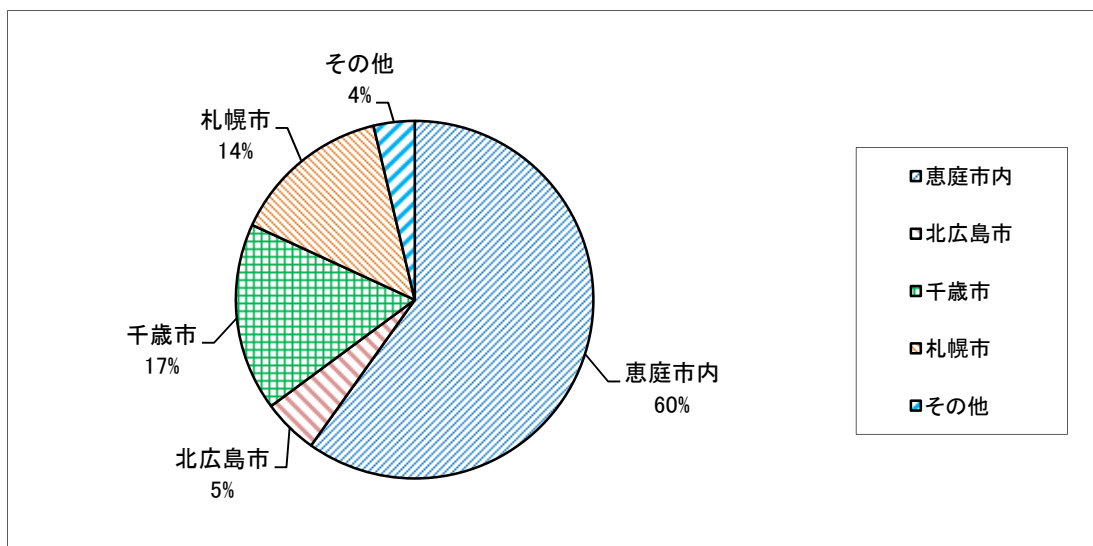
(3) 職業

- ・「専業主婦・主夫」、「パート・アルバイト」、「会社員」、「無職」の回答者がそれぞれ20%程度と多くなっている。次いで、「公務員・団体職員」が10%となっている。
- ・性別には、男性は、「会社員」及び「無職」が30%程度となっており、「公務員・団体職員」が20%程度となっている一方、女性は、専業主婦が40%となっており、次いで「パート・アルバイト」が28%となっている。
- ・通学・通勤先別は、恵庭市内の回答者は、「会社員」が24%、「パート・アルバイト」が39%となっているが、恵庭市以外を通学・通勤先とする回答者は、「会社員」がいずれも40%程度となっている。



(4) 通勤先・通学先

- ・「恵庭市内」に通勤するという回答が60%あり、次いで「千歳市」17%、「札幌市」14%、「北広島市」5%となっている。
- ・年齢別には、「恵庭市内」に通勤するという回答割合のうち、「40歳代」が最も高く74%となっている。一方、10～30歳代については、「千歳市」・「札幌市」に通勤・通学する回答者が、50%程度と多くなっている。
- ・その他の中では、苫小牧（4名）が最も多くなっている。

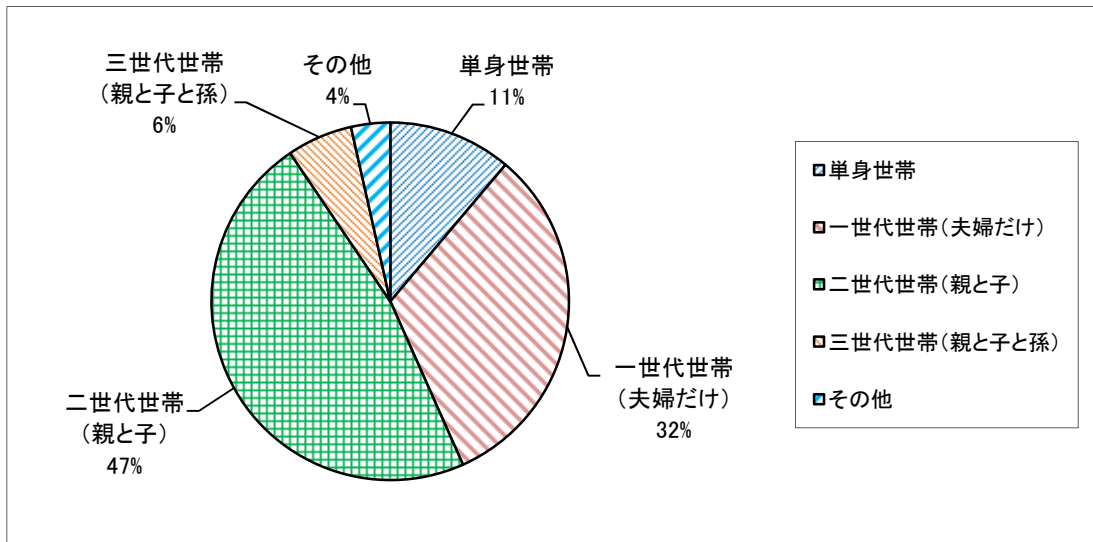


その他の内容

年代	属性（4）. その他
10歳代	苫小牧
20歳代	苫小牧市
30歳代	旭川
30歳代	苫小牧市
40歳代	無回答
40歳代	江別
50歳代	長沼町
50歳代	由仁町
50歳代	長沼町
50歳代	無回答
50歳代	無回答
60歳代	江別市
60歳代	無回答
60歳代	無回答
60歳代	苫小牧市
60歳代	長沼町
60歳代	無回答

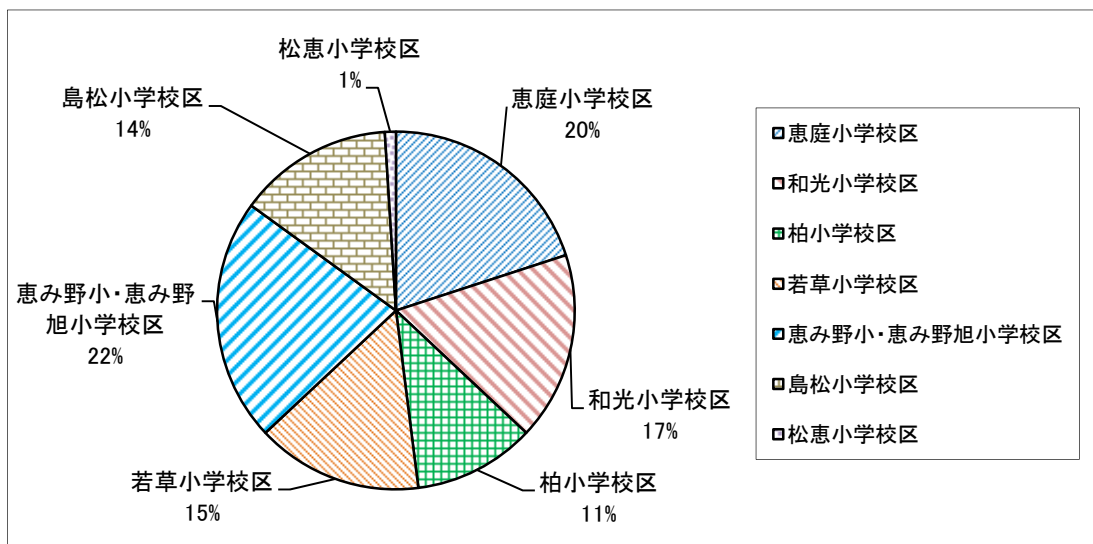
(5) 家族構成

- ・「二世帯世帯（親と子）」が47%と約半数を占めており、次いで、「一世帯世帯（夫婦だけ）」32%、「単身世帯」11%、「三世帯世帯（親と子と孫）」6%となっている。
- ・年代別には、「50歳代」から「一世帯世帯（夫婦だけ）」の割合が増加し、60～70歳代以上では「一世帯世帯（夫婦だけ）」の割合が半数を占めており、最も高くなっている。



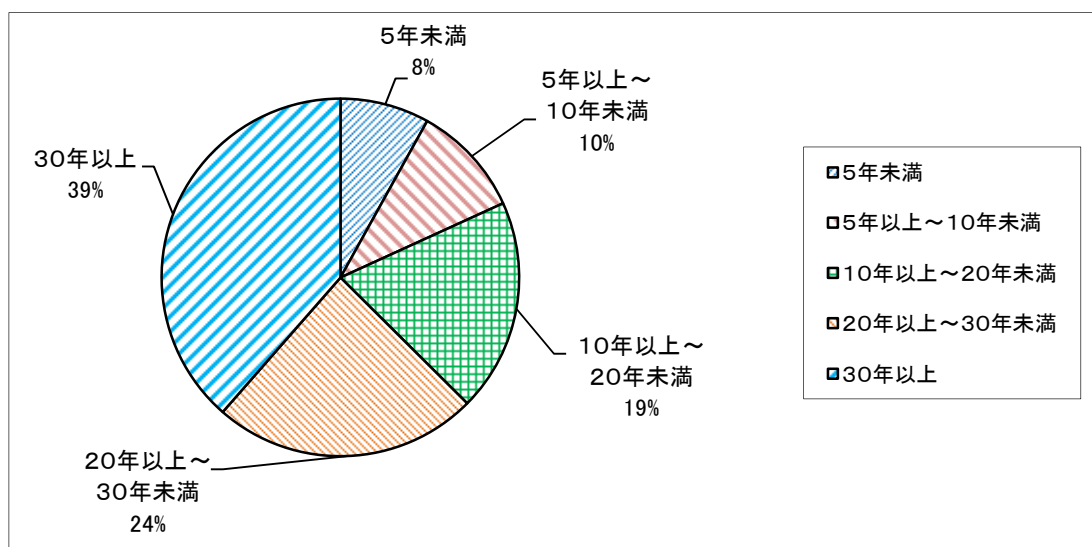
(6) 居住地

- ・「松恵小学校区」の回答者が1%と少ない他は、各小学校区とも10～20%の回答者数となっている。



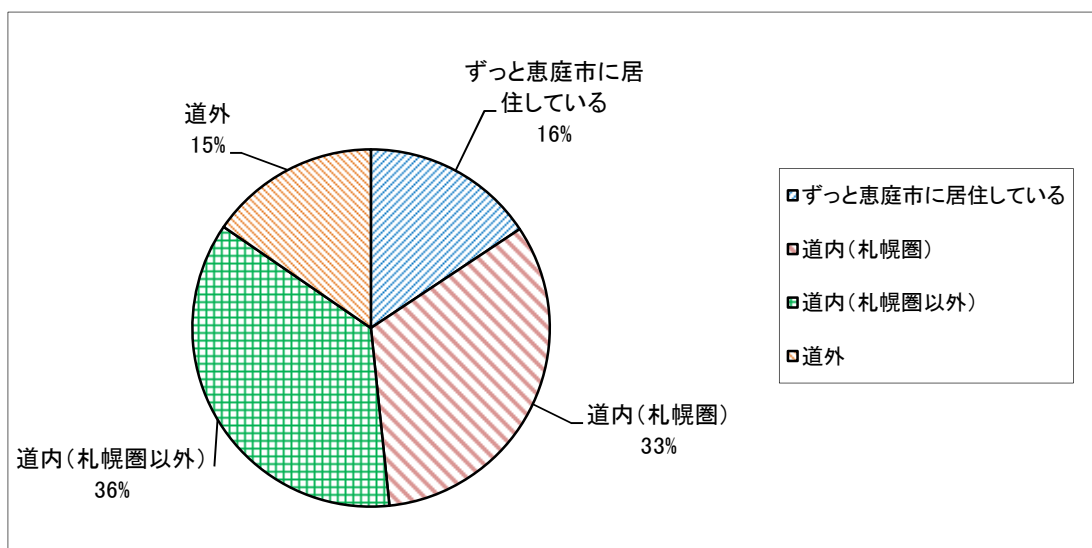
(7) 居住年数

- ・「30年以上」が39%と最も多く、次いで「20年以上～30年未満」が24%、「10年以上～20年未満」が19%となっている。
- ・年代別には、「10歳代」で「10年以上～20年未満」が78%、「20歳代」で「20年以上～30年未満」が44%と最も多くなっており、恵庭で生まれ育ってそのまま居住している割合が高いことが伺われる。30歳代以上は、年代が高くなるほど居住年数が長くなっている。
- ・地区別には、「恵み野小・恵み野旭小学校区」で「20年以上～30年未満」、「10年以上～20年未満」の居住年数の割合が高くなっている。



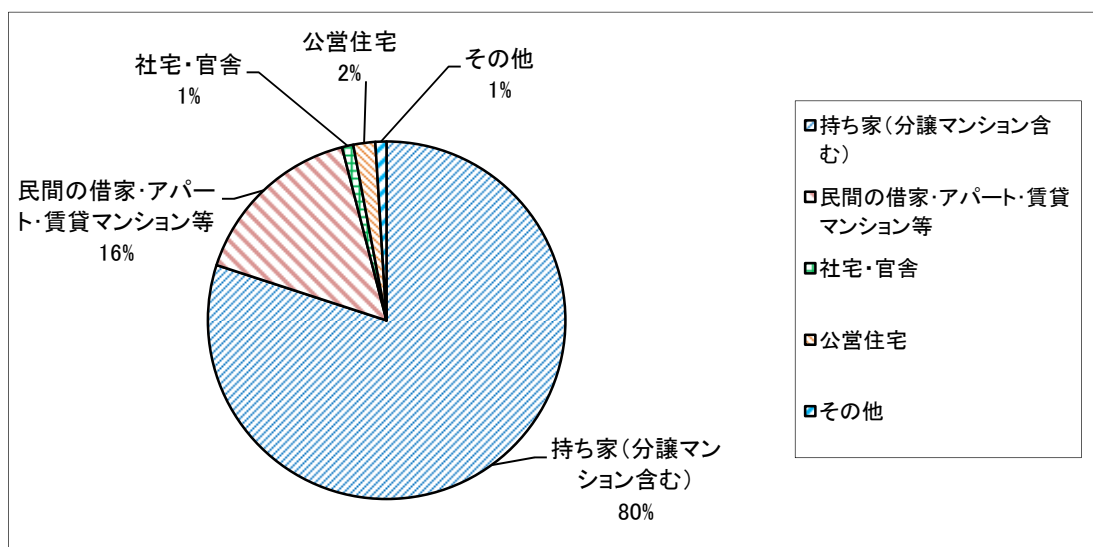
(8) 恵庭市に住む前の居住地

- ・「道内（札幌圏以外）」、「道内（札幌圏）」の回答者がそれぞれ 35%程度と多くなっている。次いで、「ずっと恵庭市に居住している」、「道外」がそれぞれ 15%程度となっている。
- ・年代別には、年代が高くなるほど、「ずっと恵庭市に居住している」回答者の割合が低く、市外に居住経験のある回答者の割合が高くなっている。
- ・家族構成別には、世代数が増えるほど、「ずっと恵庭市に居住している」回答者の割合が高くなっている。
- ・地区別には、「恵み野小・恵み野旭小学校区」で市外に居住経験のある回答者の割合が高くなっている。



(9) 現在の住まい

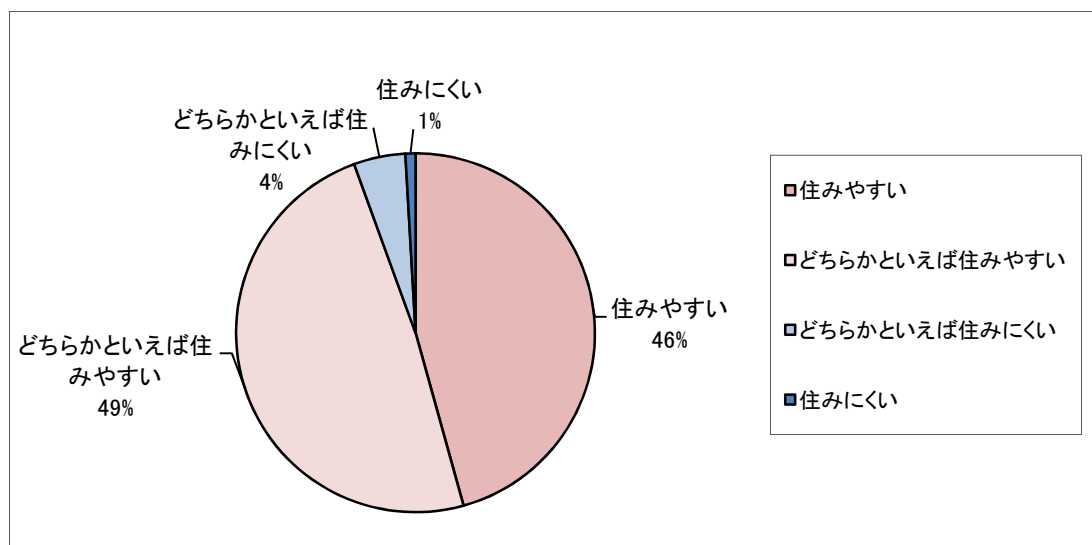
- ・「持ち家（分譲マンション含む）」が 80%とほとんどを占めており、次いで「民間の借家・アパート・賃貸マンション等」が 16%、「公営住宅」が 2%、「社宅・官舎」が 1%となっている。
- ・年代別には、「20 歳代」で「民間の借家・アパート・賃貸マンション等」の割合が 51%と最も高くなっている。



2.2 まちの印象について

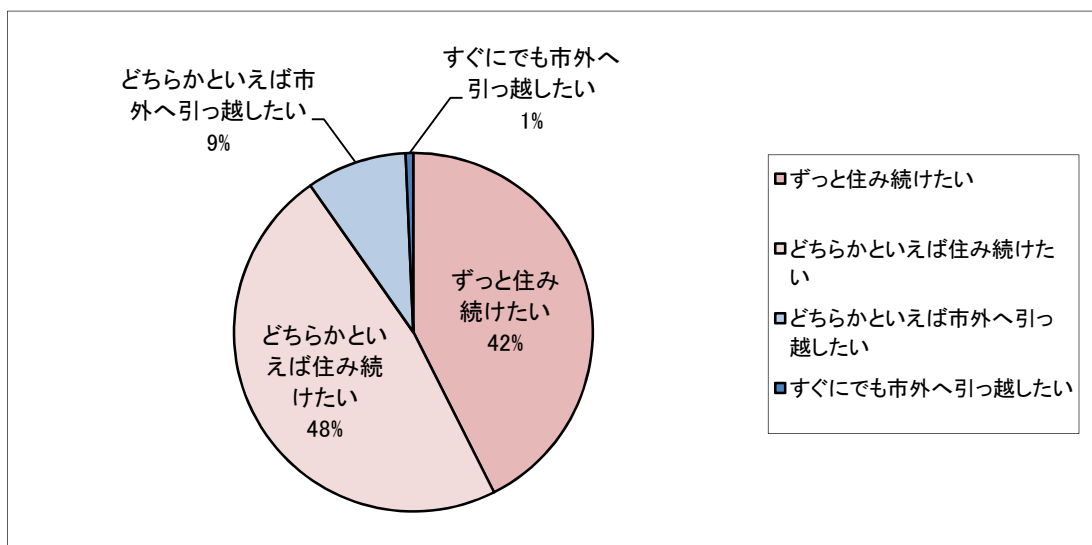
問1. 「恵庭市」は住みやすいまちですか。

- ・「住みやすい」46%、「どちらかといえば住みやすい」49%を合わせて、95%の回答者が恵庭市は住みやすいと評価しており、「住みにくい」、「どちらかといえば住みにくい」を合わせても5%の回答にとどまる。
- ・通勤・通学先別に、「住みやすい」「どちらかといえば住みやすい」を合わせた割合は、「札幌市」に通勤・通学する回答者で最も低くなっている。
- ・居住年数別に、「住みやすい」「どちらかといえば住みやすい」を合わせた割合は、「5年未満」の回答者は割合が低いですが、居住年数が増すにつれて、割合が高くなっている。



問2.「恵庭市」に住み続けたいですか。

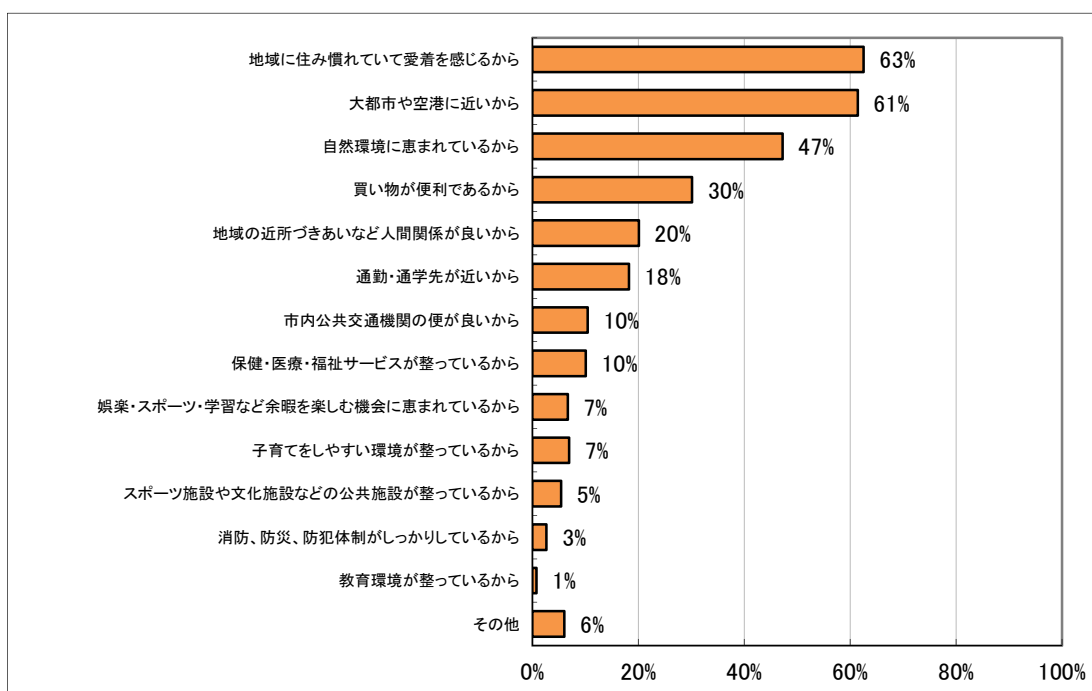
- ・「ずっと住み続けたい」42%、「どちらかといえば住み続けたい」48%を合わせて、90%の回答者が恵庭市に住み続けたいと評価しており、「どちらかといえば市外へ引っ越したい」「すぐにも市外へ引っ越したい」を合わせても10%の回答にとどまる。
- ・通勤・通学先別に、「ずっと住み続けたい」「どちらかといえば住み続けたい」を合わせた割合は、「札幌市」に通勤・通学する回答者で最も低くなっている。
- ・居住年数別に、「ずっと住み続けたい」「どちらかといえば住み続けたい」を合わせた割合は、「5年未満」の回答者は割合が低いが、居住年数が増すにつれて、割合が高くなっている。



問3. 住み続けたい理由

「ずっと住み続けたい」「どちらかといえば住み続けたい」の回答者

- ・「地域に住み慣れていて愛着を感じるから」63%と、「大都市や空港に近いから」61%の2点が最も回答が多くなっている。次いで、「自然環境に恵まれているから」47%、「買い物が便利であるから」30%となっており、この4点が恵庭市の住み続けたい主な理由となっている。
- ・居住年数別には、居住年数が長くなるほど、「地域に住み慣れていて愛着を感じるから」の割合が高くなっている。



その他の内容

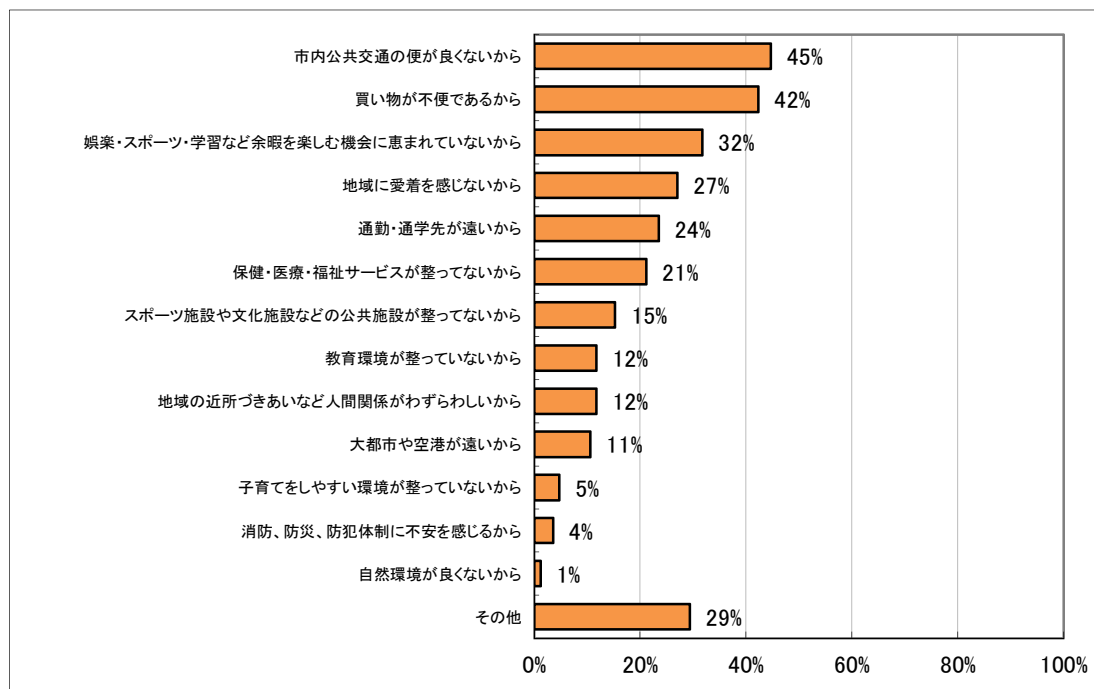
年代	問3. その他
10 歳代	空気が比較的綺麗だから
20 歳代	職場が市役所であるため
20 歳代	家を建てたから
30 歳代	JR 機関が良いから
30 歳代	恵庭市がこういう市でありたいというテーマがあるから（ガーデニング、本 etc）
30 歳代	マイホームを購入したから
30 歳代	家族がいるから
30 歳代	実家に近いので
40 歳代	無回答
40 歳代	まちがきれいだから
40 歳代	家を建ててしまったから
40 歳代	雪が少ない
40 歳代	親の家に近いから
50 歳代	持家がある

年代	問3. その他
50 歳代	札幌ほど雪が降らない。災害（自然）が少ない
50 歳代	自宅をってしまったので。
50 歳代	持ち家を持っているから。
50 歳代	家族が同じ町に居住しているから。
50 歳代	お墓があるから
50 歳代	庭や花など街並みが綺麗だから
50 歳代	近くに病院・銀行があるので便利だから
50 歳代	無回答
50 歳代	田舎っぽさ
50 歳代	ガーデニングが盛んだから
60 歳代	車の運転ができないので、冬が買物がつらい エコバスが廃止になったので不便です
60 歳代	子供たちが近くの市に住んでいるから
60 歳代	持ち家の関係で
60 歳代	水が美味しい
60 歳代	どこにも行くところがないし、家があるから
60 歳代	家があるから
60 歳代	家があるから
60 歳代	⑤に近いが、災害も少ないと思う。
60 歳代	農業をしている
60 歳代	住宅を建てているから
60 歳代	水害とか地震等、大災害が少なそうだから
60 歳代	持ち家があるため
70 歳代以上	交通機関（バス・列車・航空機・フェリー等）総てに恵まれている恵庭市であること。
70 歳代以上	家、土地がある。
70 歳代以上	引越するお金がない
70 歳代以上	友人関係
70 歳代以上	横浜市から移住してきた
70 歳代以上	高齢のためこの地で
70 歳代以上	生まれ育っている
70 歳代以上	施設入所中
70 歳代以上	永住の態勢が出来ているから
70 歳代以上	エコバスの充実。便数・停留所の増設。住民への周知など。
70 歳代以上	すべて良い町です。
70 歳代以上	すべて良いと思います

問4. 引っ越したい理由

「すぐにでも市外へ引っ越したい」「どちらかといえば市外へ引っ越したい」の回答者

- ・「市内公共交通の便が良くないから」45%と、「買い物が不便であるから」42%の2点が最も回答が多くなっている。次いで、「娯楽・スポーツ・学習など余暇を楽しむ機会に恵まれていないから」32%となっており、この3点が恵庭市の市外へ引っ越したい主な理由となっている。



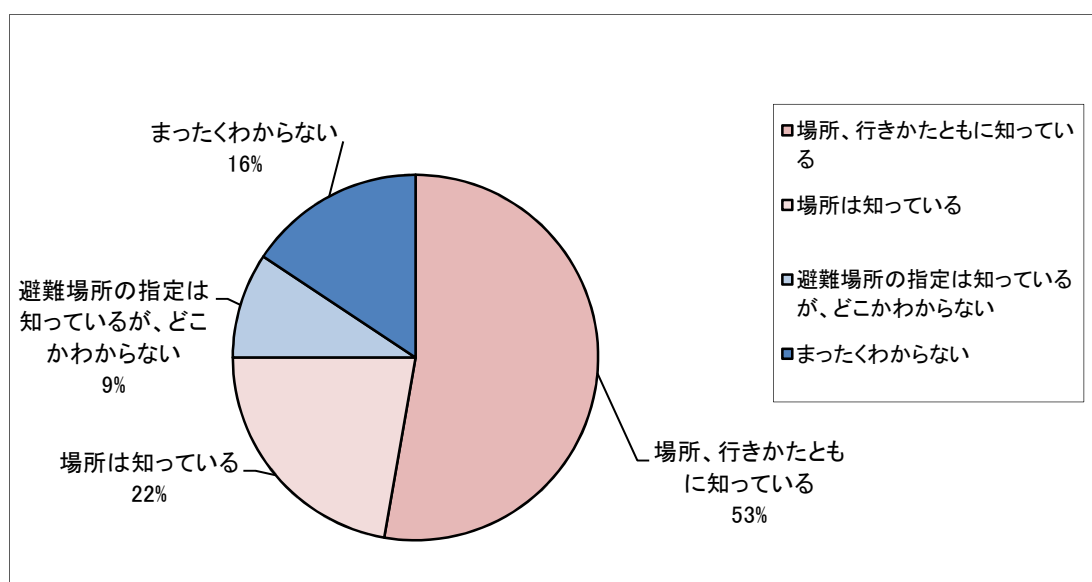
その他の内容

年代	問4. その他
10 歳代	大自然の所で暮らしたい夢があるので
20 歳代	仕事の都合上住んでいる為、あまり関心というものはありません。 地元に住んでいるのが幸せだと感じております。
20 歳代	町が暗いので夜不安！
20 歳代	ごみの分別が細かく、とても面倒
30 歳代	無回答
30 歳代	特になし
40 歳代	市役所等の行政機関がその機能を果たさず、市民の声に答えられない。 一人ででき得る仕事を複数の職員で行っている。
40 歳代	夏も冬も寒い
40 歳代	働く場所が少ない
40 歳代	家族の介護が必要となりつつあり、近くに住んでやりたい
40 歳代	①に通するが、患庭の出身ではないから。いずれ出身地に戻りたい。
40 歳代	車の交通ルールがひどい。まともな病院がない。
40 歳代	学校や保育園などが少ないから。
40 歳代	町内会活動が多く、子育てしながら仕事もして、役員もやらなければいけないのが大変。
40 歳代	ゴミ問題
40 歳代	札幌の方が仕事上便利だから
50 歳代	除雪の状態がよくないので
50 歳代	34 年余住んでるけど未だに道路が舗装にならずホコリに悩んでいます。（柏木町 1 丁目）
50 歳代	お年寄りだけに優位な行事が多いから
50 歳代	仕事で一時的に住んでいるが、早く地元に戻りたいから。
60 歳代	町内会がうるさい
60 歳代	急病の時に、カギを使って勝手に家に入り、全部物が開いていた事が有った。
60 歳代	基地の町だから
60 歳代	冬、雪が多く寒いから
60 歳代	冬の除雪が悪いので、雪の降らない所に住みたい

2.3 防災、防犯、福祉、保健、医療について

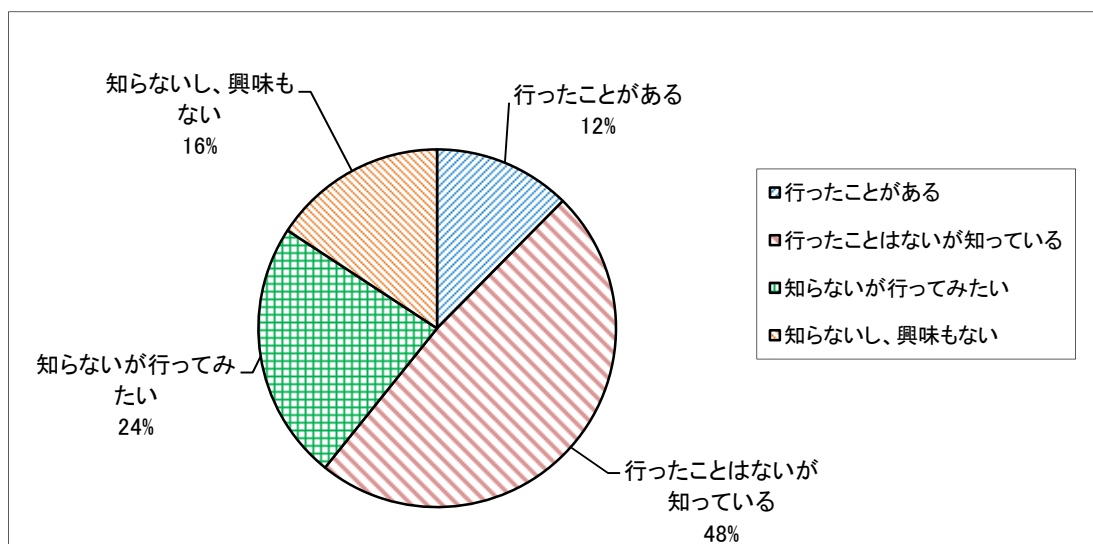
問5. 避難場所をご存知ですか。

- ・「場所、行きかたともに知っている」が53%と最も多く、次いで「場所は知っている」が22%、「まったくわからない」が16%、「避難場所の指定は知っているが、どこかわからない」が9%となっている。
- ・年代別には、「10歳代」で「場所、行きかたともに知っている」の回答が75%であり、特に多くなっている一方、「20歳代」では、その割合が32%となっており、反対に、「20歳代」の「まったくわからない」割合が42%となっている。
- ・居住年数別には、居住年数が長くなるほど、「場所、行きかたともに知っている」の割合が高くなっている。
- ・住まい別には、「持ち家」の回答者で「場所、行きかたともに知っている」の割合が高くなっている。



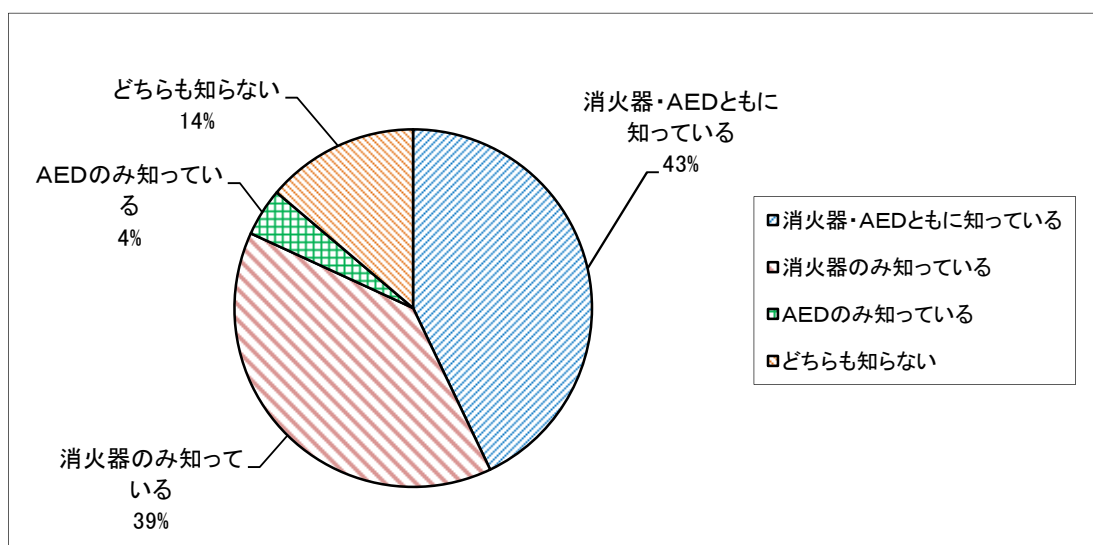
問6. 恵庭市で救急講習会を行っていることをご存知ですか。

- ・「行ったことがある」は12%にとどまっており、「行ったことはないが知っている」が48%と最も多い。次いで「知らないが行ってみたい」が24%となっているが、「知らないし、興味もない」も16%と「行ったことがある」よりも多くなっている。
- ・年代別には、年代が上がるほど、「行ったことがある」の割合が高くなっている。



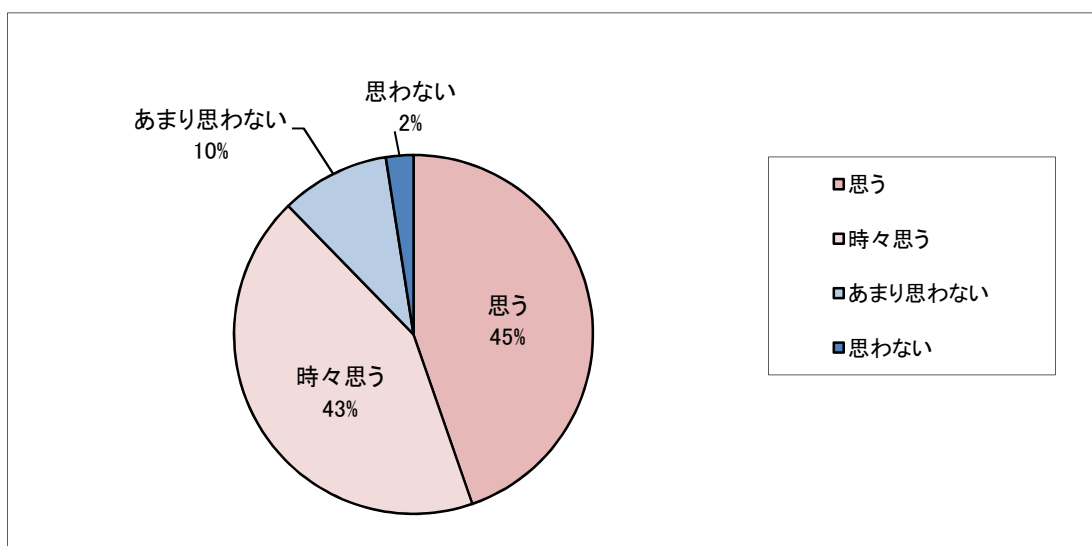
問7. 消火器やAEDの使用方法をご存知ですか。

- ・「消火器・AEDともに知っている」が43%と最も多く、次いで「消火器のみ知っている」が39%となっている。一方、「どちらも知らない」は14%となっていることから、消火器の使用方法を知っている回答者は全体の82%、AEDでは47%となっている。
- ・性別には、男性の方が、いずれかの使用方法を知っている割合が高い。
- ・年代別には、「20歳代」が「消火器・AEDともに知っている」割合が最も高く、年代が上がるほど、その割合が下がっている。また、「10歳代」では、消火器よりAEDの使用方法を知っている割合が高く、年代別でもAEDの使用方法を知っている割合が最も高い。



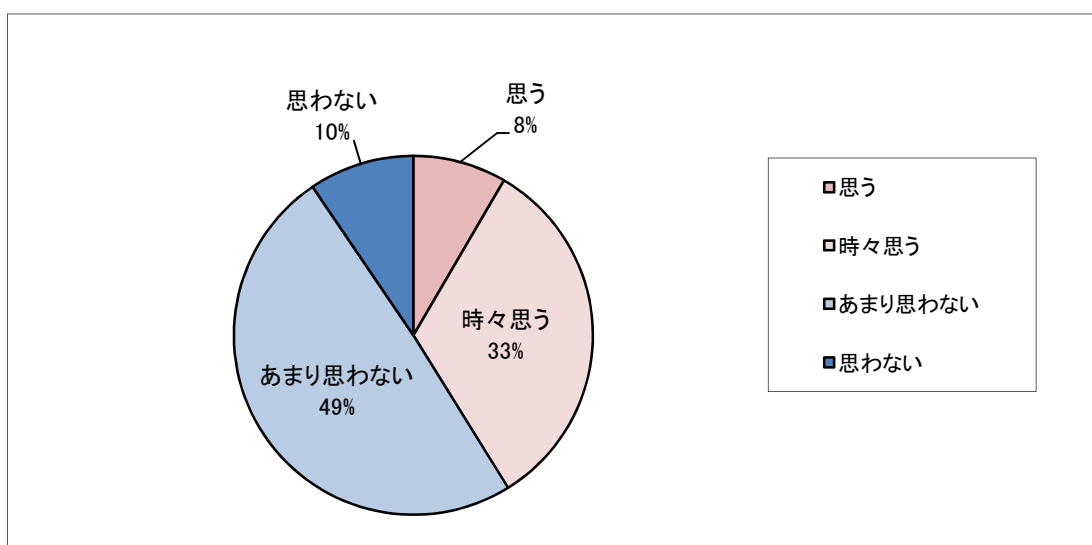
問8. 障がいのある方が日常生活の困りごとを感じていると思いますか。

- ・「思う」45%、「時々思う」43%となっており、合わせて88%の回答者が、障がいのある方が日常生活の困りごとを感じていると思っている。



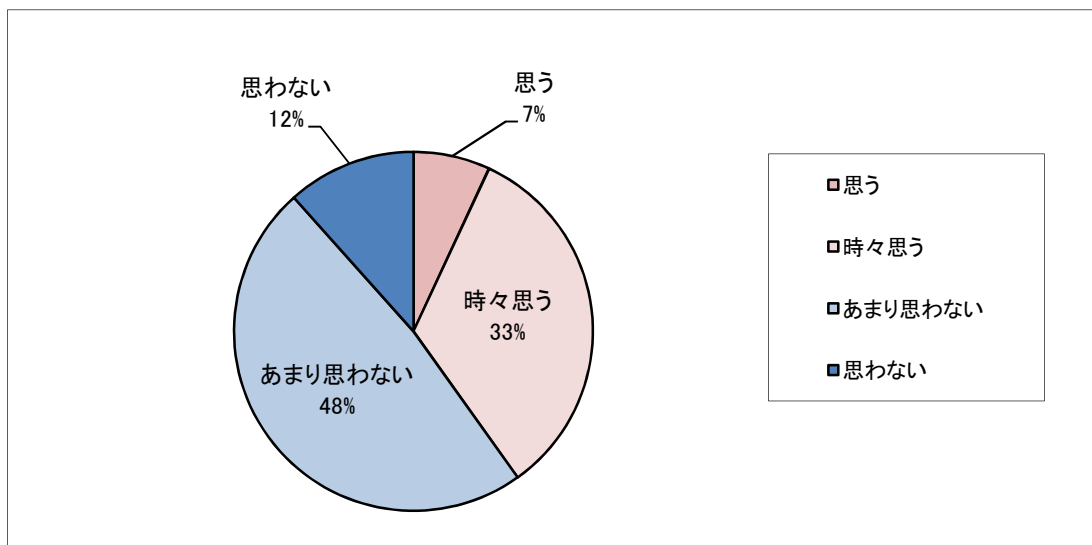
問9. 恵庭市と住民が一体となり協力したまちぐるみの福祉ができていると思いますか。

- ・「思う」8%、「時々思う」33%となっており、合わせて41%の回答者が、恵庭市と住民が一体となり協力したまちぐるみの福祉ができていると思っているが、「あまり思わない」49%、「思わない」10%となっている。
- ・年代別には、「思う」「時々思う」の割合は、「20歳代」が最も低く、年代が上がるほど割合が高くなっている。
- ・以前の居住地別には、「道外」に居住経験のある回答者の、「思う」「時々思う」の割合が高くなっている。



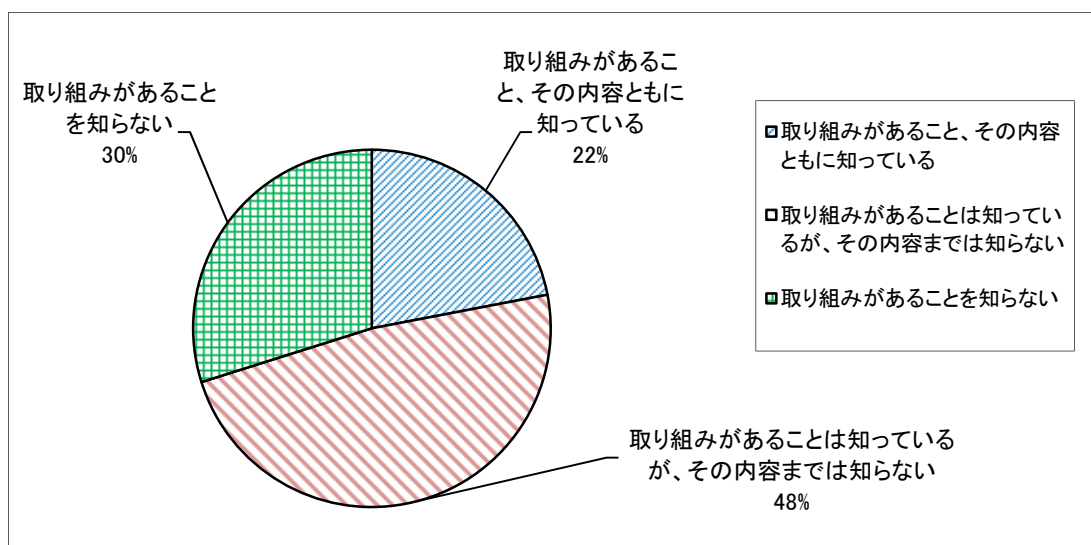
問10. 高齢者や障がい者にとって住みよいまちづくりができていますか。

- ・「思う」7%、「時々思う」33%となっており、合わせて40%の回答者が、高齢者や障がい者にとって住みよいまちづくりができていていると思っているが、「あまり思わない」48%、「思わない」12%となっている。
- ・年代別には、「思う」「時々思う」の割合は、「10歳代」、「30歳代」が最も低く、「30歳代」以上は年代が上がるほど割合が高くなっている。
- ・以前の居住地別には、「道外」に居住経験のある回答者の、「思う」「時々思う」の割合が高くなっている。



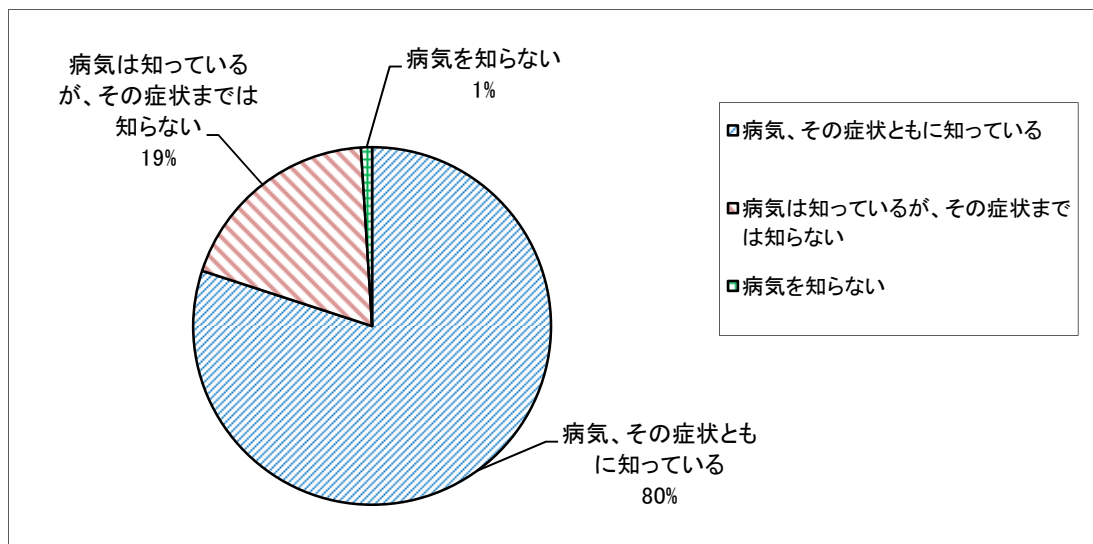
問11. 食育についてご存知ですか。

- ・「取り組みがあることは知っているが、その内容までは知らない」が48%と最も多い。「取り組みがあること、その内容ともに知っている」という回答は22%となっている。
- ・性別には、女性の方が、「取り組みがあること、その内容ともに知っている」割合が高い。



問12. 認知症についてご存知ですか。

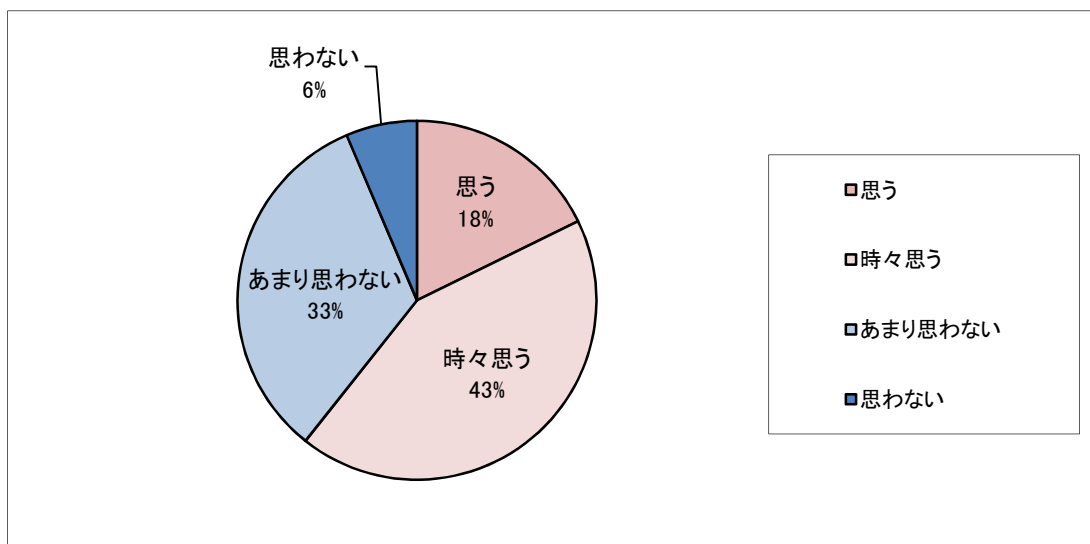
- ・「病気、その症状ともに知っている」80%、「病気は知っているが、その症状までは知らない」19%となっており、ほぼすべての回答者が認知症について知っていると回答している。
- ・年代別には、「50歳代」で、「病気、その症状ともに知っている」割合が最も高い。



2.4 子ども、教育、文化、スポーツについて

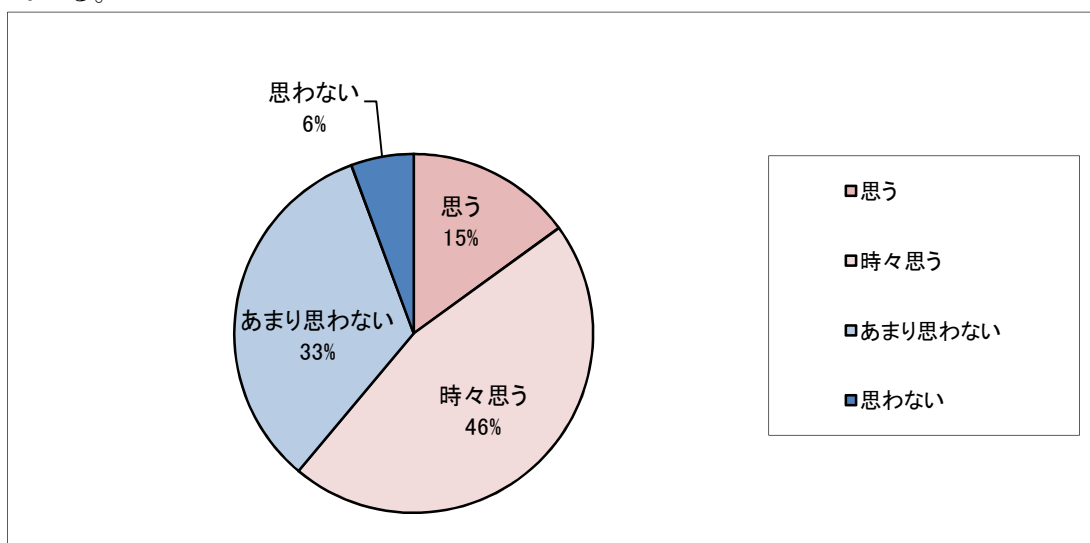
問13. 地域での子育て支援など子どもの育成の取り組みが行われていると思いますか。

- ・「思う」18%、「時々思う」43%となっており、合わせて61%の回答者が、地域での子育て支援など子どもの育成の取り組みが行われていると思っているが、「あまり思わない」33%、「思わない」6%となっている。
- ・年代別には、「20歳代」の「思う」「時々思う」の割合が低くなっている。
- ・家族構成別には、世帯内の世代が増えるほど、「思う」「時々思う」の割合が高くなっている。



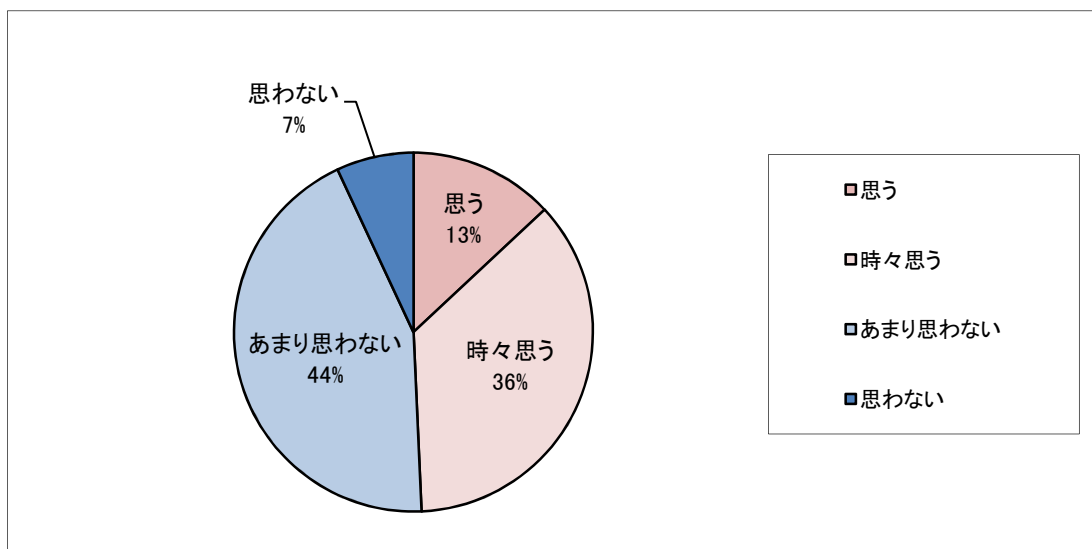
問14. 恵庭市の子育て環境が整っていると思いますか。

- ・「思う」15%、「時々思う」46%となっており、合わせて61%の回答者が、恵庭市の子育て環境が整っていると思っているが、「あまり思わない」33%、「思わない」6%となっている。
- ・家族構成別には、世帯内の世代が増えるほど、「思う」「時々思う」の割合が高くなっている。
- ・居住年数別には、「5年以上～10年未満」、「10年以上～20年未満」の回答者の、「思う」「時々思う」の割合が高くなっている。
- ・以前の居住地別には、「道外」に居住経験のある回答者の、「思う」「時々思う」の割合が高くなっている。



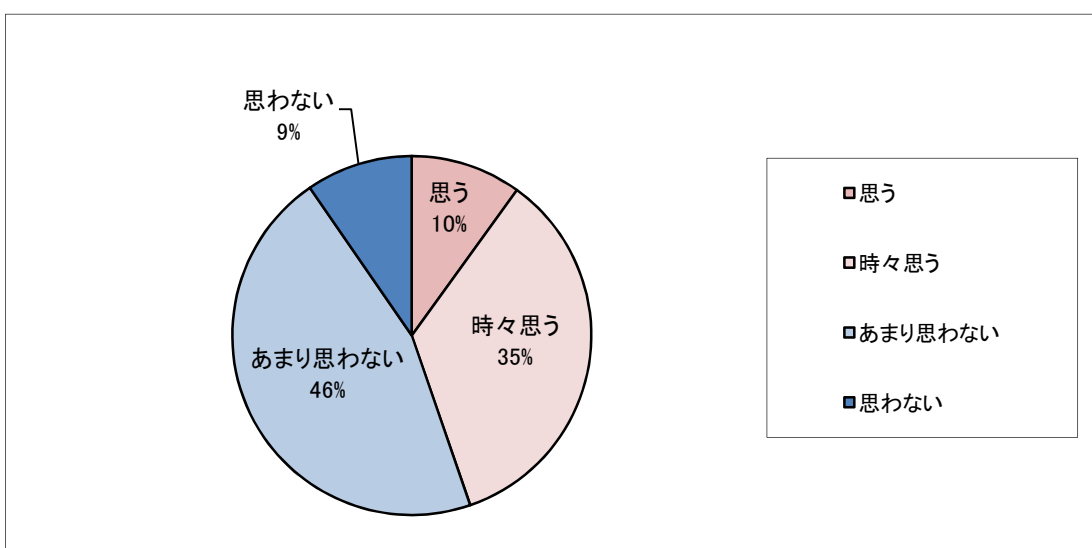
問15. 子育て世代にとって子育てに関する各種情報が入手しやすいと思いますか。

- ・「思う」13%、「時々思う」36%となっており、合わせて49%の回答者が、子育て世代にとって子育てに関する各種情報が入手しやすいと思っているが、「あまり思わない」44%、「思わない」7%となっている。
- ・年代別には、30～60歳代の「思う」「時々思う」の割合が高くなっている。
- ・家族構成別には、「三世帯世帯」の「思う」「時々思う」の割合が最も高くなっている。
- ・以前の居住地別には、市外に居住経験のある回答者の、「思う」「時々思う」の割合が高くなっている。



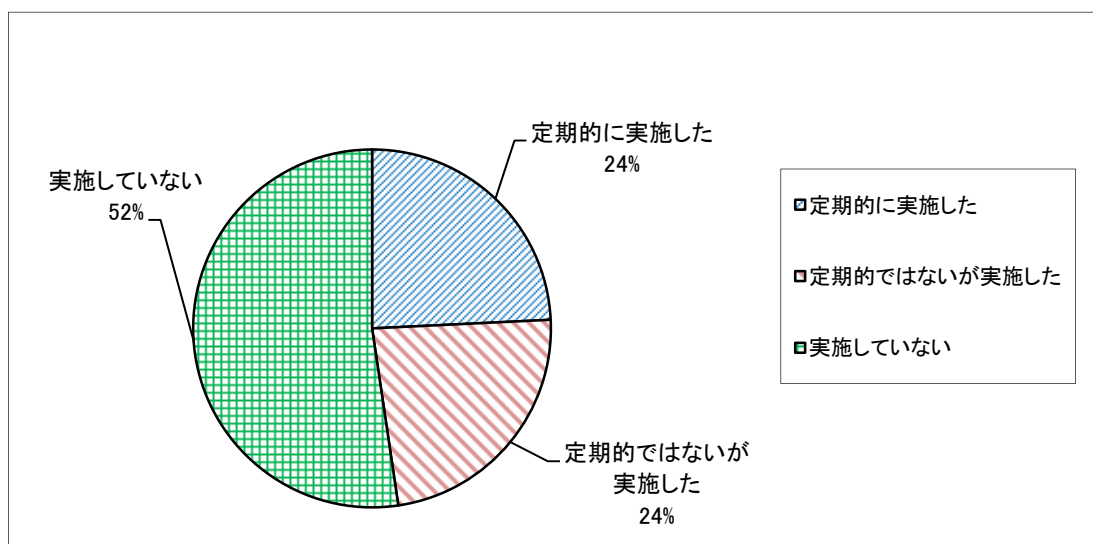
問16. 市民のふるさと意識が高いまちだと思いますか。

- ・「思う」10%、「時々思う」35%となっており、合わせて45%の回答者が、市民のふるさと意識が高いまちと思っているが、「あまり思わない」46%、「思わない」9%となっている。
- ・年代別には、40～60歳代の「思う」「時々思う」の割合が低くなっている。
- ・以前の居住地別には、市外に居住経験のある回答者の、「思う」「時々思う」の割合が低くなっている。



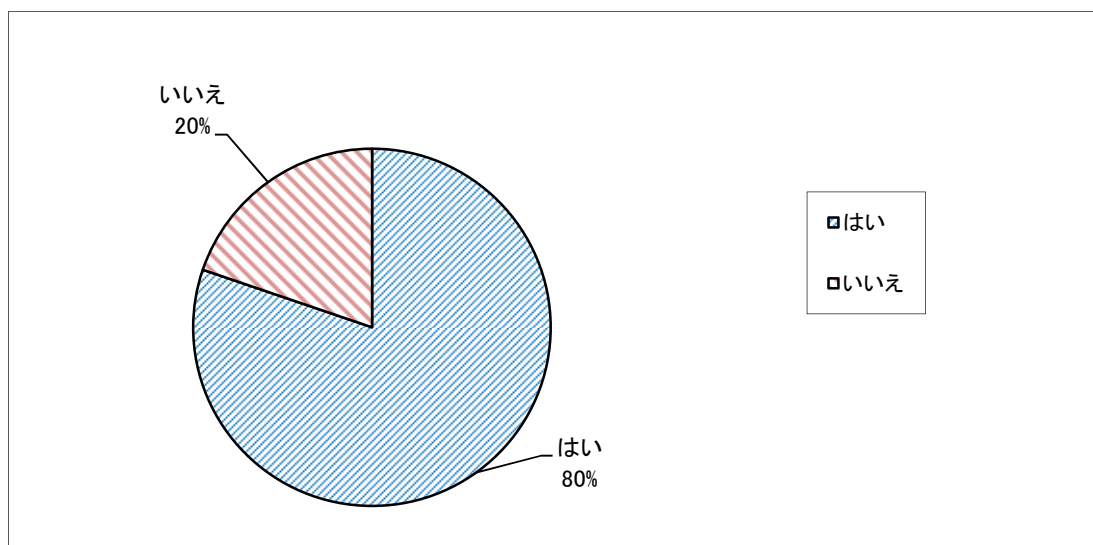
問17. この一年でスポーツを定期的を実施しましたか。

- ・「定期的を実施した」24%、「定期的ではないが実施した」24%となっており、合わせて48%の回答者が、この一年でスポーツを定期的を実施している。
- ・性別には、男性の「定期的を実施した」の割合が高くなっている。
- ・年代別には、「10歳代」の「定期的を実施した」の割合が特に高くなっている。
- ・以前の居住地別には、「道外」に居住経験のある回答者の、「定期的を実施した」の割合が高くなっている。



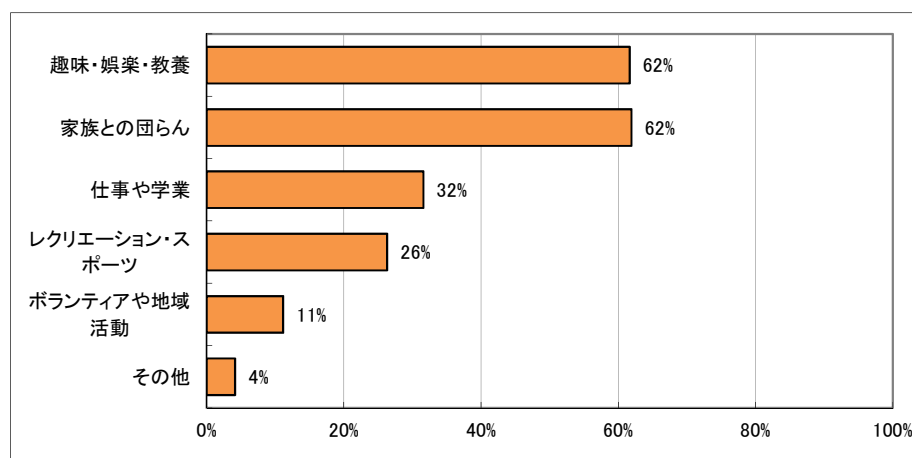
問18. 今いきがいを感じていますか？

- ・「はい」という回答が80%となっている。
- ・年代別には、「10歳代」の「はい」の割合が最も高いが、「20歳代」以上は年代が上がるほど低くなっている。
- ・居住年数別には、居住年数が長くなるほど、「はい」の割合が低くなっている。



問19. どのようなことでいきがいを感じますか。

・「趣味・娯楽・教養」「家族との団らん」が62%と最も多く、次いで「仕事や学業」32%、「レクリエーション・スポーツ」26%となっている。



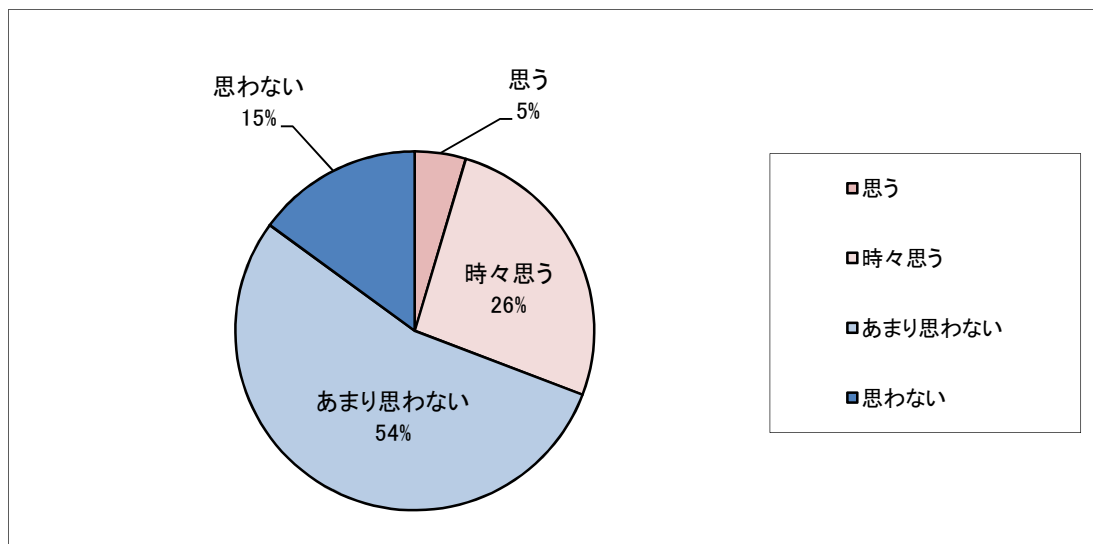
その他の内容

年代	問19. その他
20歳代	子育て
20歳代	休日の娯楽
30歳代	子育て
30歳代	子育て
30歳代	子育て
30歳代	子育て
40歳代	無回答
40歳代	旅行
40歳代	子供の成長
40歳代	ペット
40歳代	子育て
40歳代	子育て
50歳代	無回答
50歳代	無回答
50歳代	旅行に行く余裕が出来たので
50歳代	無回答
50歳代	無、自分の目的に
60歳代	旅行
60歳代	家庭菜園
60歳代	無回答
60歳代	無回答
60歳代	無回答
60歳代	無回答
60歳代	高齢者と会話をする事
70歳代以上	長寿大学で色々な課目項目が勉強出来て友達も増えて楽しいです
70歳代以上	無回答
70歳代以上	生きていることへの感謝
70歳代以上	家庭菜園&ウォーキング等、自由に行えているから。家族の拘束が強いのが欠点であるが・・・
70歳代以上	妻の介護

2.5 産業、農業、経済、観光について

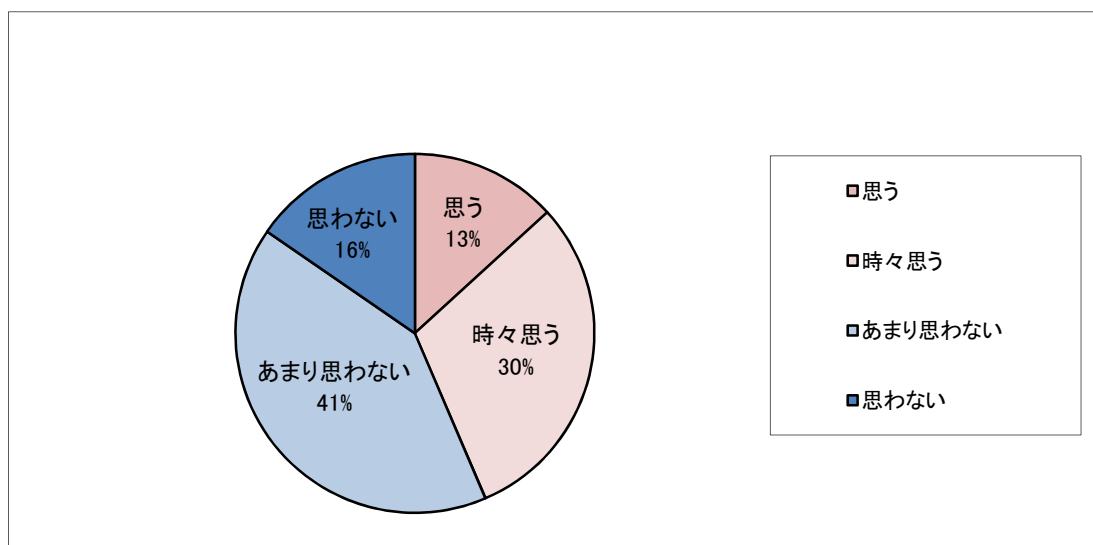
問20. 障がいのある方や高齢者を含めて様々な立場の人の就労の場があるまちだと思いますか。

- ・「思う」5%、「時々思う」26%となっており、合わせて31%の回答者が、障がいのある方や高齢者を含めて様々な立場の人の就労の場があるまちだと思っているが、「あまり思わない」54%、「思わない」15%となっている。
- ・家族構成別には、世帯内の世代が増えるほど、「思う」「時々思う」の割合が高くなっている。



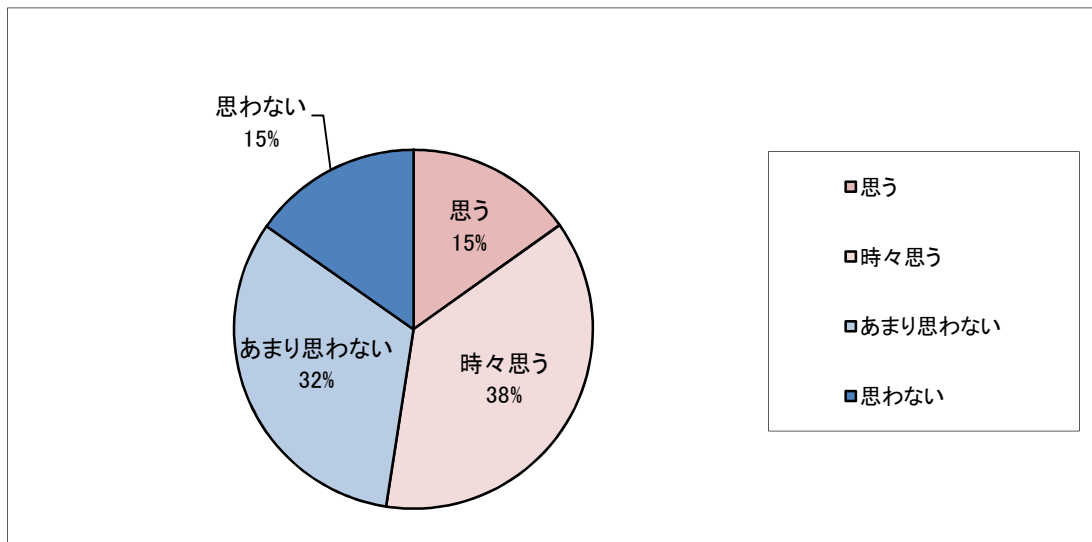
問21. 市内に魅力的なお店があると思いますか。

- ・「思う」13%、「時々思う」30%となっており、合わせて43%の回答者が、市内に魅力的なお店があると思っているが、「あまり思わない」41%、「思わない」16%となっている。
- ・年代別には、若い年代ほど、「思う」「時々思う」の割合が高くなっている。
- ・居住年数別には、居住年数が短いほど、「思う」「時々思う」の割合が高くなっている。
- ・以前の居住地別には、「道外」に居住経験のある回答者の、「思う」「時々思う」の割合が低くなっている。



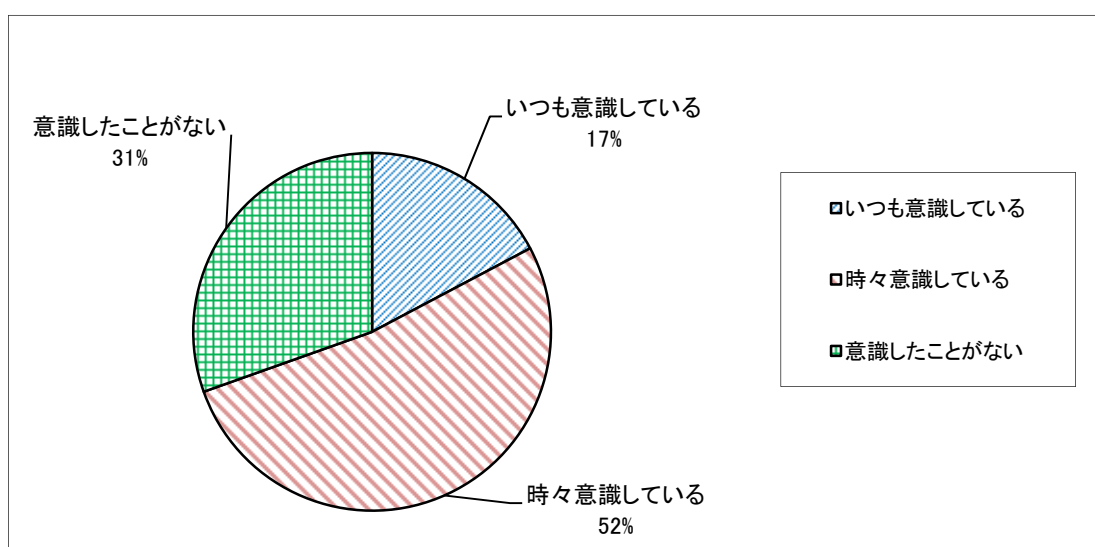
問2.2. 恵庭市外の人に恵庭市の魅力を伝えることができますか。

- ・「思う」15%、「時々思う」38%となっており、合わせて53%の回答者が、恵庭市外の人に恵庭市の魅力を伝えることができると思っているが、「あまり思わない」32%、「思わない」15%となっている。



問2.3. 農畜産物を購入するときに恵庭産であることを意識していますか。

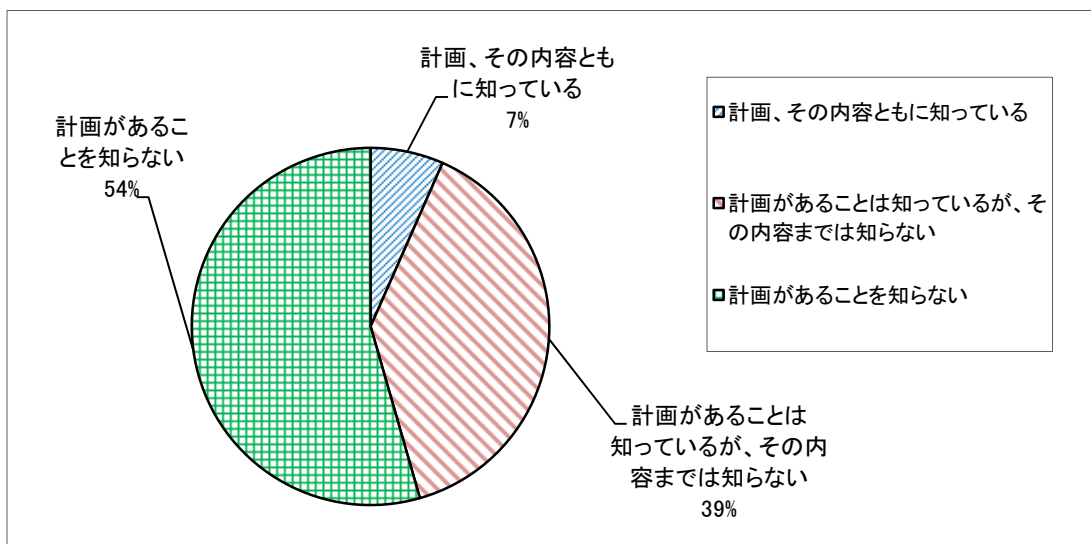
- ・「いつも意識している」17%、「時々意識している」52%となっており、合わせて69%の回答者が、農畜産物を購入するときに恵庭産であることを意識している。
- ・年代別には、年代が上がるほど、「いつも意識している」「時々意識している」の割合が高くなっている。
- ・居住年数別には、居住年数が長いほど、「いつも意識している」「時々意識している」の割合が高くなっている。



2.6 都市基盤、生活環境、自然環境について

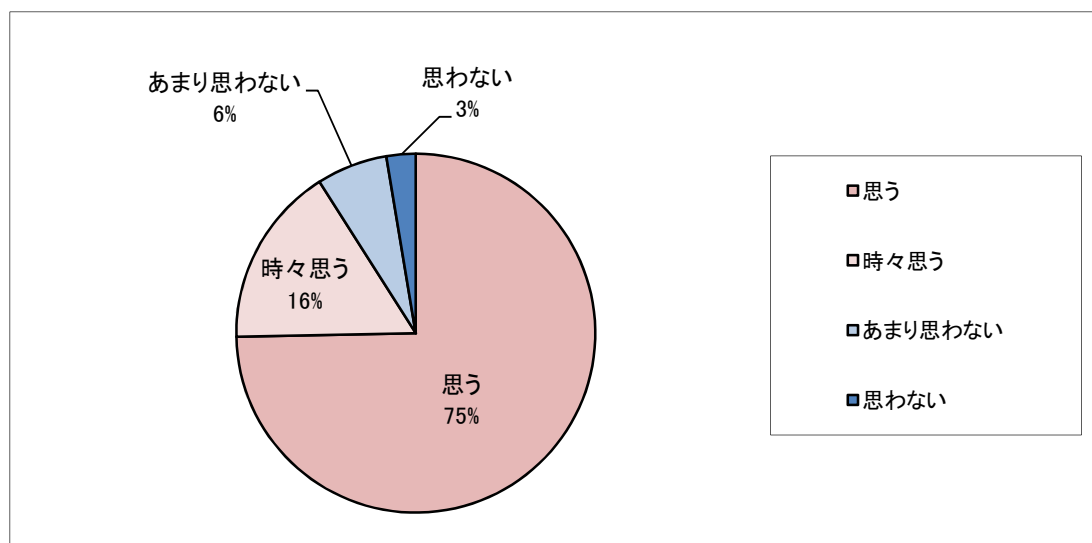
問24. 恵庭市雪対策基本計画を知っていますか。

- ・「計画、その内容ともに知っている」7%、「計画があることは知っているが、その内容までは知らない」39%、合わせて46%となっており、半数以上が恵庭市雪対策基本計画を知らないという結果となっている。
- ・年代別には、年代が上がるほど、「計画があることは知っているが、その内容までは知らない」割合が高くなっている。



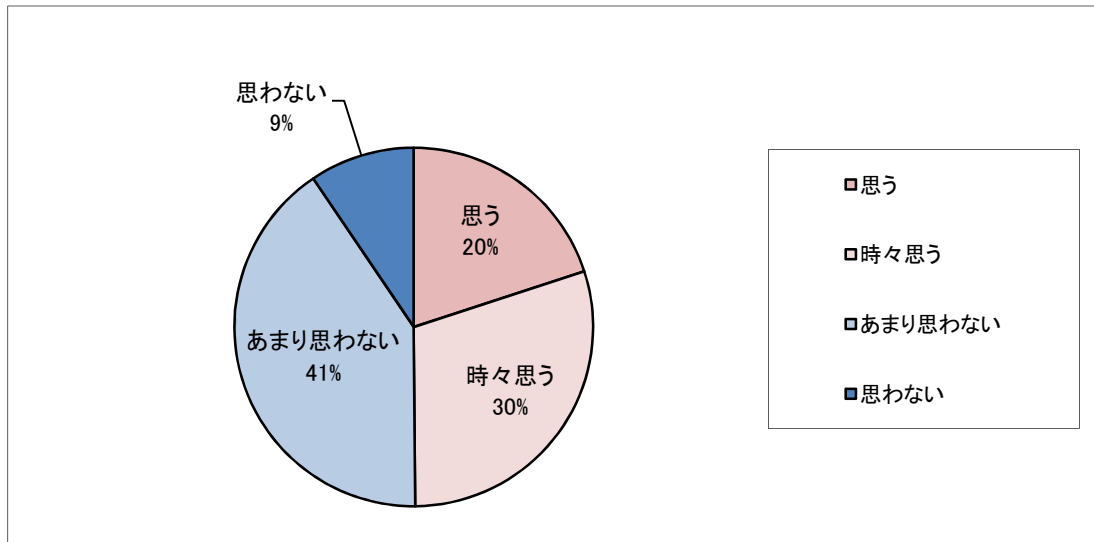
問25. 水道水の安定供給が行われていると思いますか。

- ・「思う」75%、「時々思う」16%となっており、合わせて91%の回答者が、水道水の安定供給が行われていると思っているが、「あまり思わない」6%、「思わない」3%となっている。
- ・性別には、男性の「思う」「時々思う」の割合が高くなっている。
- ・年代別には、「20歳代」の「思う」「時々思う」の割合が最も低くなっている。
- ・居住年数別には、居住年数が長いほど、「思う」「時々思う」の割合が高くなっている。



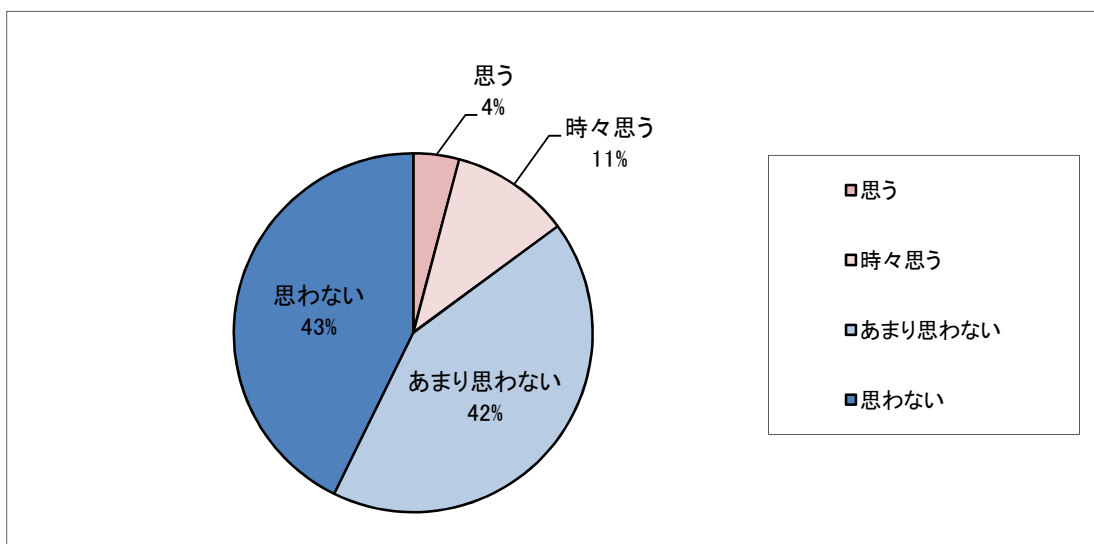
問26. 大雨時の浸水対策が行われていると思いますか。

- ・「思う」20%、「時々思う」30%となっており、合わせて50%の回答者が、大雨時の浸水対策が行われていると思っているが、「あまり思わない」41%、「思わない」9%となっている。
- ・性別には、男性の「思う」「時々思う」の割合が高くなっている。



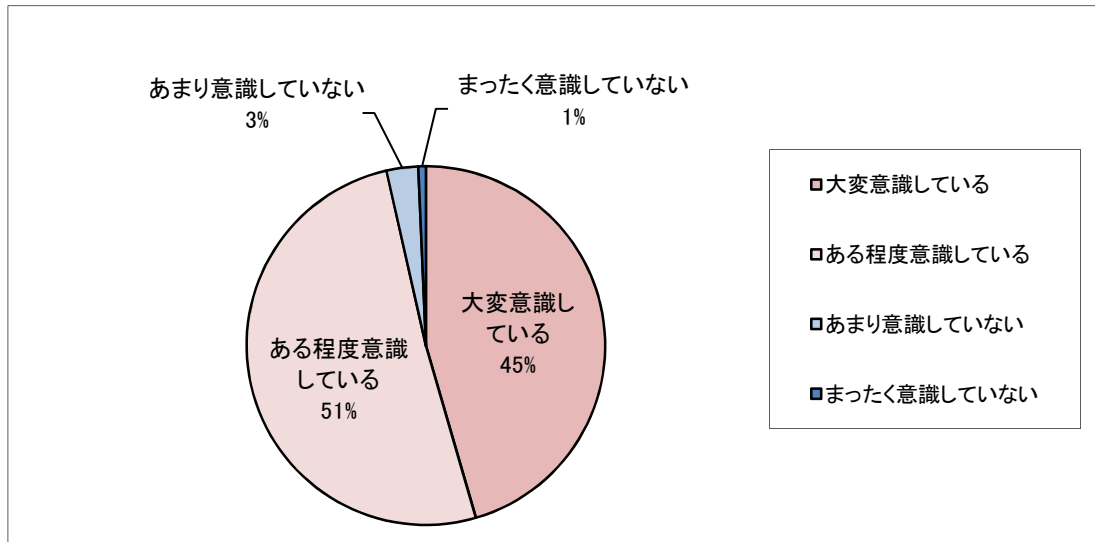
問27. 最寄りの駅周辺に賑わいがあると思いますか。

- ・「思う」4%、「時々思う」11%、合わせて15%となっており、85%もの回答者が、最寄りの駅周辺に賑わいがあると思っていない。



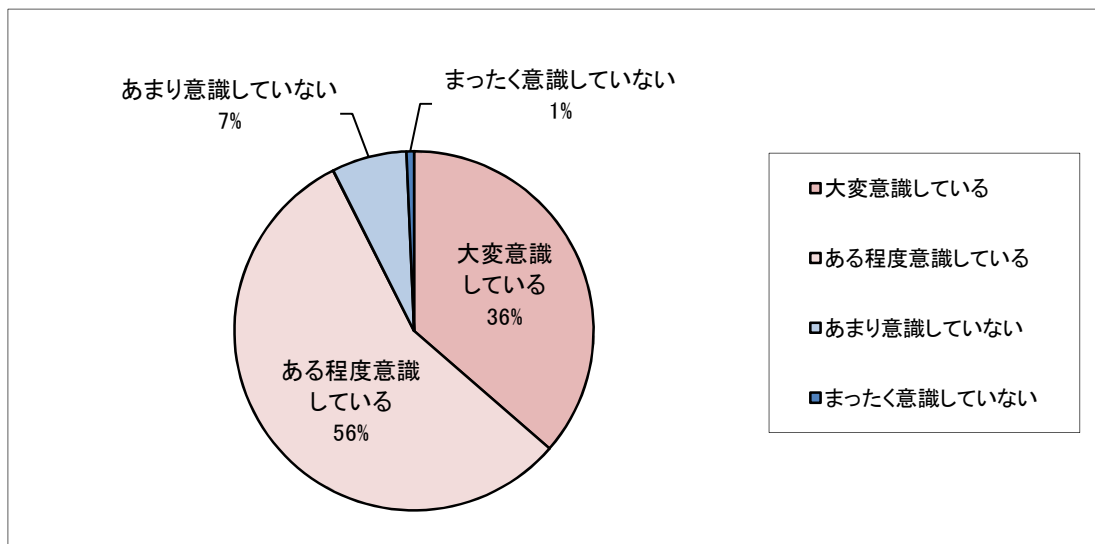
問28. 日常生活の中で、ごみマナー向上・リサイクル推進を意識されていますか。

- ・「大変意識している」45%、「ある程度意識している」51%となっており、合わせて96%の回答者が、日常生活の中で、ごみマナー向上・リサイクル推進を意識している。
- ・年代別には、年代が上がるほど、「大変意識している」の割合が高くなっている。



問29. 日常生活の中で、節電を意識されていますか。

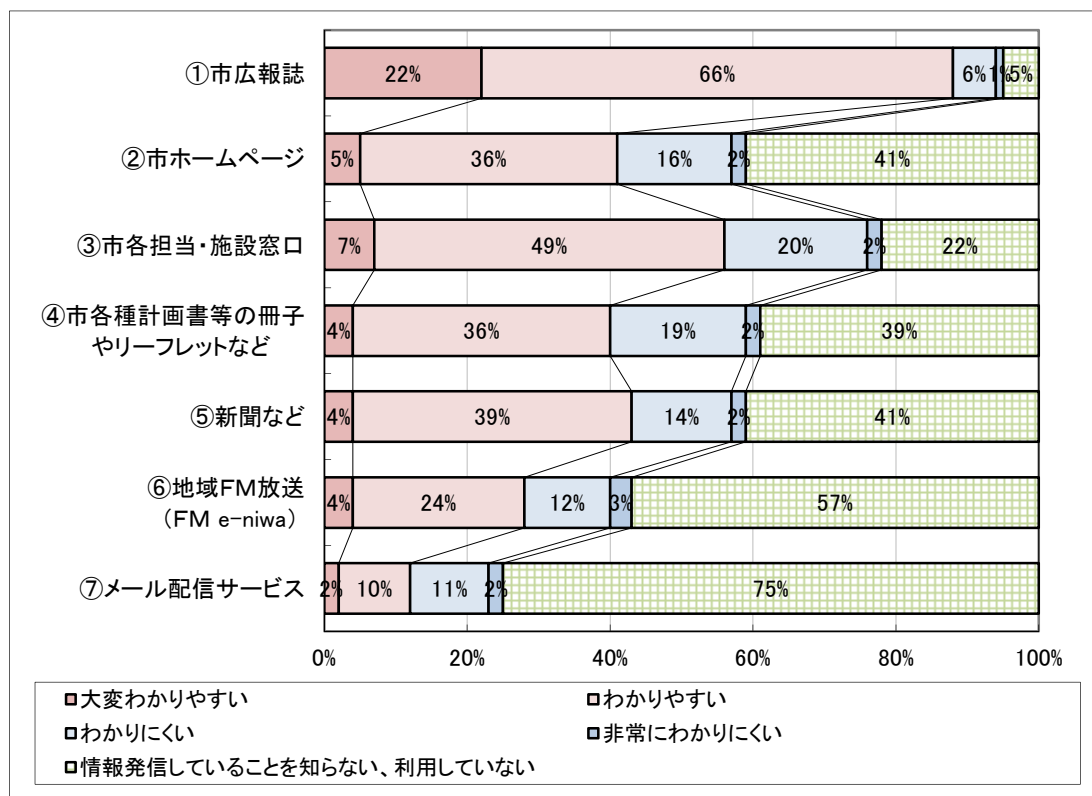
- ・「大変意識している」36%、「ある程度意識している」56%となっており、合わせて92%の回答者が、日常生活の中で、節電を意識している。



2.7 人材育成、行政サービス、協働、市民自治について

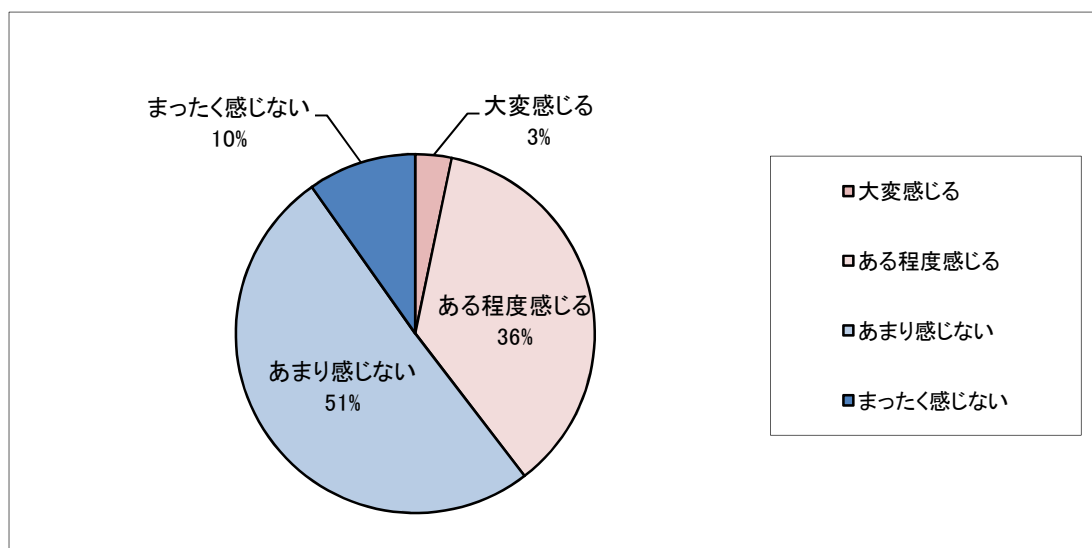
問30. 行政情報のわかりやすさ

- ・「市広報誌」については、「大変わかりやすい」「わかりやすい」を合わせて88%となっている。
- ・「市ホームページ」「市各担当・施設窓口」「市各種計画書等の冊子やリーフレットなど」「新聞など」については、「大変わかりやすい」「わかりやすい」を合わせて40~60%となっている。
- ・「メール配信サービス」は、75%の回答者が、「情報発信していることを知らない、利用していない」と回答している。また、メール配信サービスを利用している回答者のうち、わかりにくいと回答している割合がやや多い。



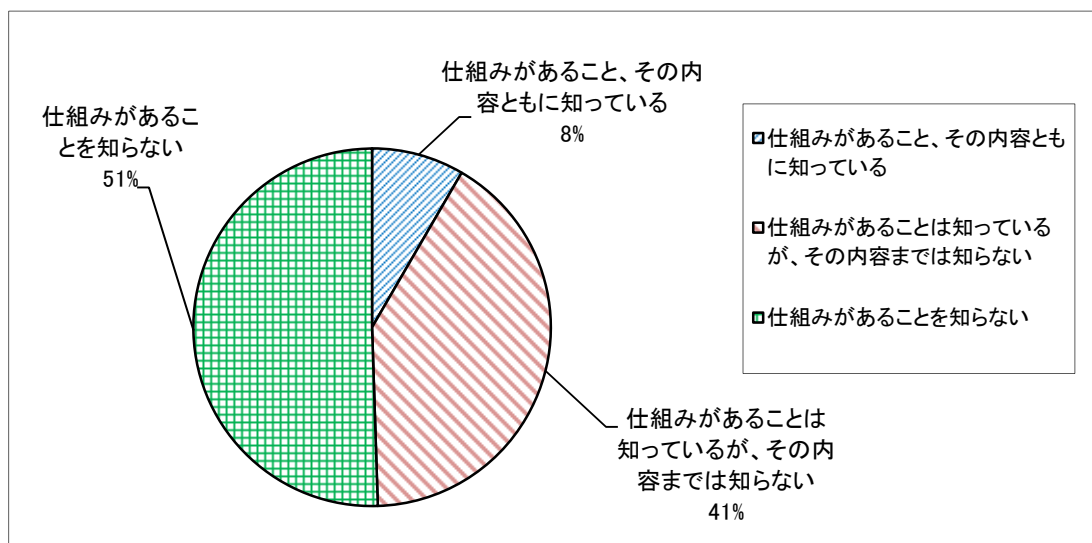
問3 1. 恵庭市が透明性の高い行政運営を実施していると感じますか。

- ・「大変感じる」3%、「ある程度感じる」36%となっており、合わせて39%の回答者が、恵庭市が透明性の高い行政運営を実施していると感じているが、60%程度の回答者が、「感じない」と回答している。
- ・性別には、男性の方が「大変感じる」「ある程度感じる」の割合が高くなっている。
- ・年代別には、「30歳代」以上は年代が上がるほど「大変感じる」「ある程度感じる」の割合が高くなっている。
- ・以前の居住地別には、市外に居住経験のある回答者の、「ある程度感じる」の割合が高くなっている。



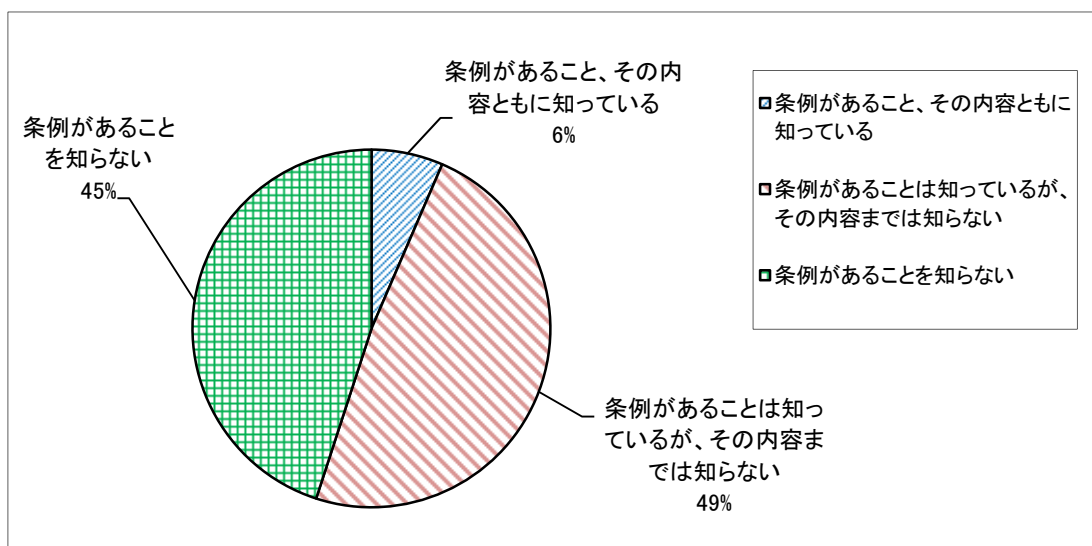
問3 2. 恵庭市に対して市民の声を政策の決定や予算に反映させる仕組みがあることをご存知ですか。

- ・「仕組みがあること、その内容ともに知っている」は8%にとどまり、「仕組みがあることを知らない」は51%となっている。
- ・年代別には、年代が上がるほど、「仕組みがあること、その内容ともに知っている」割合が高くなっている。



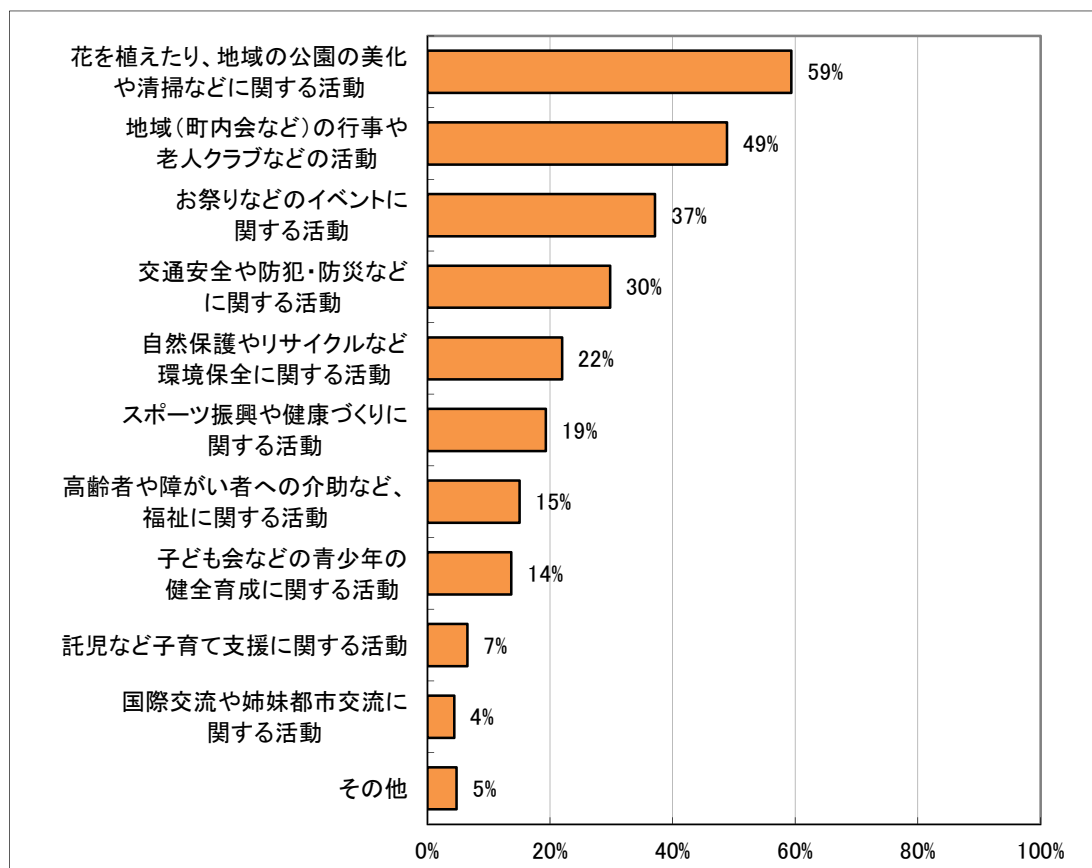
問33. 恵庭市まちづくり基本条例があることをご存知ですか。

- ・「条例があること、その内容ともに知っている」は6%にとどまり、「条例があることを知らない」は45%となっている。
- ・年代別には、年代が上がるほど、「条例があることは知っているが、その内容までは知らない」割合が高くなっている。
- ・居住年数別には、居住年数が長いほど、「条例があることは知っているが、その内容までは知らない」割合が高くなっている。



問34. 今までどのような活動に参加・協力したことがありますか。

- ・「花を植えたり、地域の公園の美化や清掃などに関する活動」が59%と最も多く、次いで「地域(町内会など)の行事や老人クラブなどの活動」49%、「お祭りなどのイベントに関する活動」37%、「交通安全や防犯・防災などに関する活動」30%となっている。

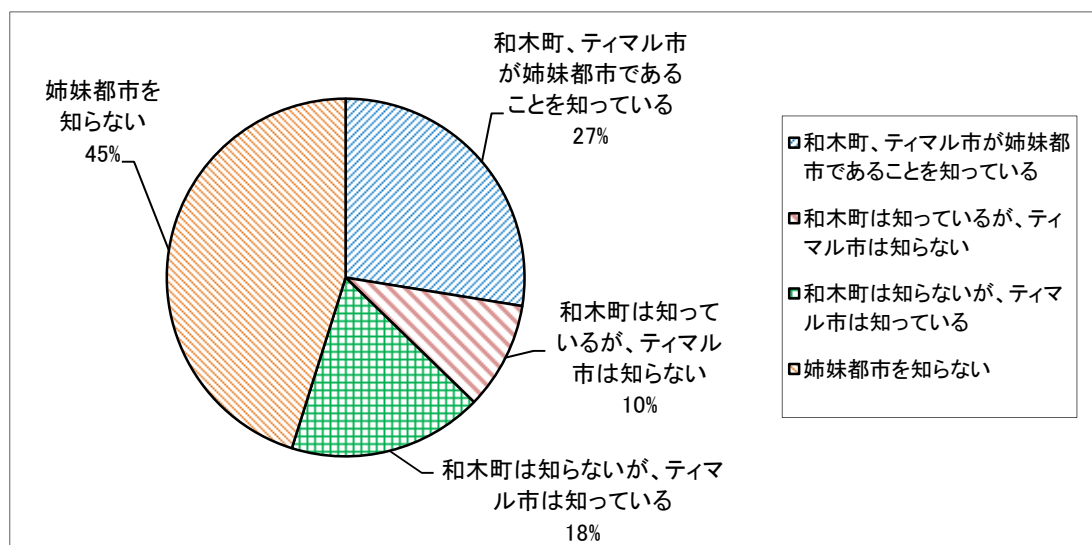


その他の内容

年代	問19. その他
20 歳代	仕事に追われていてそんな余裕はない
20 歳代	活動したことがない
20 歳代	なし
20 歳代	活動や協力したことが無く、時間が無い。
30 歳代	なし
30 歳代	活動に参加した事がない
30 歳代	無回答
30 歳代	参加なし
40 歳代	無回答
40 歳代	生涯学習、郷土 PR 活動
40 歳代	なし
50 歳代	無回答
50 歳代	図書館読み聞かせ
50 歳代	特になし
50 歳代	ない
50 歳代	特になし
50 歳代	無回答
60 歳代	町内会の活動以外なし。
60 歳代	ほとんど参加しない
60 歳代	何もしたことありません
60 歳代	市外で動いていたので時間的その余裕がありませんでした。
60 歳代	参加したことがない
60 歳代	ほとんど関わっていない
60 歳代	何もなし
60 歳代	ナシ
60 歳代	小学校でのボランティア（ある伝統文化の指導） 市内の子供達に（ある伝統文化の指導）
70 歳代以上	グラウンド、バックネット（野球）等の建設後の維持管理面での提言等
70 歳代以上	食べるのにいっぱいで行けない
70 歳代以上	文化活動
70 歳代以上	特にありません。60 才を過ぎてから恵庭に住んだので、あまり知った人がいないため活動に参加せず。
70 歳代以上	参加無し
70 歳代以上	④の関連。町内会地震対策隊の発足。
70 歳代以上	一度も参加した事が無い。今まで仕事をしていたため。
70 歳代以上	協力するより参加することが大好きです
70 歳代以上	昭和42年～平成19年まで40年間、恵庭市消防団員でした。
70 歳代以上	歩道の清掃

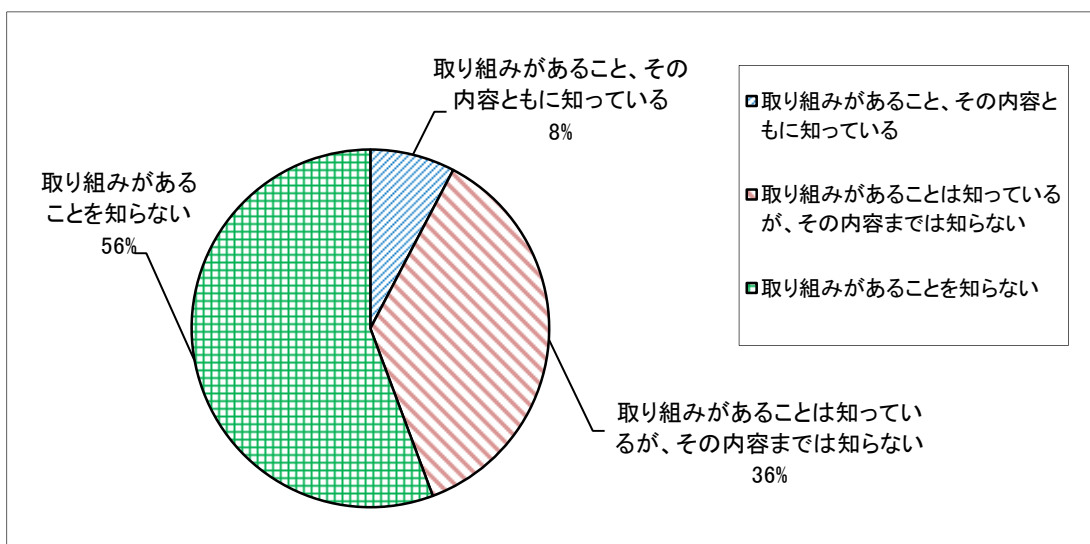
問35. 和木町、ティマル市と姉妹都市提携を結んでいることをご存知ですか。

- ・「和木町、ティマル市が姉妹都市であることを知っている」は27%となっており、「和木町は知っているが、ティマル市は知らない」10%、「和木町は知らないが、ティマル市は知っている」18%と合わせると、姉妹都市提携について知っている回答者は55%となっている。
- ・年代別には、「60歳代」までは、年代が上がるほど、「和木町、ティマル市が姉妹都市であることを知っている」割合が高くなっている。
- ・居住年数別には、居住年数が長いほど、「和木町、ティマル市が姉妹都市であることを知っている」割合が高くなっている。
- ・以前の居住地別には、「ずっと恵庭に住んでいる」回答者の、「和木町、ティマル市が姉妹都市であることを知っている」割合が高くなっている。



問36. 男女共同参画社会への取り組みをご存知ですか。

- ・「取り組みがあること、その内容ともに知っている」は8%にとどまり、「取り組みがあることを知らない」は56%となっている。
- ・性別には、男性の「取り組みがあること、その内容ともに知っている」「取り組みがあることは知っているが、その内容までは知らない」割合が高くなっている。
- ・居住年数別には、居住年数が長いほど、「取り組みがあること、その内容ともに知っている」「取り組みがあることは知っているが、その内容までは知らない」割合が高くなっている。



問37. 市政全般の自由意見について

語句関連性分析（テキストマイニング）による分析を行った。分析結果より判別できる、市政全般に対する意見のキーワードは、以下のとおりである。

- 駅前開発（恵庭駅、恵み野駅周辺）によるにぎわい創出について
- 除排雪について
- 福祉・医療（病院）施設の充実について
- エコバスの増便など利便性の拡大について
- 高齢者対策について
- ゴミ問題（処分場等）について
- 子育て・教育環境の充実について
- 広報等での情報発信について
- 市役所職員の対応について
- 雇用について

- 共起ネットワーク図（共起関係 50 箇所を抽出）

